

令和 4 年度  
会務及び事業報告・決算書

公益社団法人 鹿児島市医師会

# 令和4年度 会務及び事業報告・決算書 目次

会務及び事業報告	1
決 算 書	
財務諸表	
貸借対照表	30
貸借対照表内訳表	31
正味財産増減計算書	32
正味財産増減計算書内訳表	36
財務諸表に対する注記	40
附属明細書	42
財産目録	43
監査報告書	45
(参考資料) ※事業遂行上の部門	
鹿児島市医師会一般 財務諸表及び収支計算書	48
鹿児島市医師会退職給付 財務諸表及び収支計算書	55
鹿児島市医師会病院 財務諸表及び収支計算書	59
鹿児島市医師会臨床検査センター 財務諸表及び収支計算書	68
受託事業鹿児島市夜間急病センター 財務諸表及び収支計算書	73
貸借対照表総括表	77
正味財産増減計算書総括表	78
収支計算書総括表	79



# 令和4年度会務及び事業報告



# 令和4年度 会務及び事業報告

## I. 会 務 報 告

(敬称略)

### 1. 会 員 数

令和5年3月31日現在の会員数は1,553人で、その内訳及び支部別会員数は次のとおりである。

	A会員	準A会員	B会員	C会員	計
令和4年度末 会 員 数	434	71	999	49	1,553
入 会	8	4	51	24	87
退 会	6	3	55	26	90

退会欄には令和5年3月31日付け退会者36人を含む。

### 区 ・ 支 部 別 会 員 数

区	支 部	A会員	準A会員	B会員	C会員	計
北 区	上 町	43	10	101	0	154
	錦 江	26	5	45	0	76
	小 計	69	15	146	0	230
中央区	城 山	16	4	41	14	75
	甲 東	11	1	44	0	56
	清 滝	11	1	4	0	16
	中 央	13	1	34	0	48
	中 洲	34	3	37	0	74
	市立病院	—	—	51	2	53
小 計	85	10	211	16	322	
西 区	甲 北	28	6	64	0	98
	伊 敷	31	5	71	0	107
	武 岡	41	7	57	0	105
	小 計	100	18	192	0	310
東 区	荒 田	31	3	138	12	184
	郡 元	23	3	37	0	63
	紫 南	38	10	126	21	195
	小 計	92	16	301	33	442
南 区	谷 山	88	12	149	0	249
計		434	71	999	49	1,553

令和4年度中の会員の入退会の状況は次のとおりである。

入会者（87人）

入会日	氏名	会員種別	区	支部	入会日	氏名	会員種別	区	支部
令和4年4月1日	西元英東	B	西	伊敷	令和4年7月4日	寺原真咲	C	中央	城山
4月1日	坂本勝美	準A	北	上町	7月4日	富山高至	C	中央	城山
4月1日	四元克彦	B	中央	甲東	7月4日	宮崎研斗	C	中央	城山
4月1日	吉田隆典	B	中央	甲東	7月4日	折田 浩	B	南	谷山
4月1日	屋 万栄	B	西	甲北	7月19日	坂田雅道	C	中央	城山
4月1日	小瀬戸一平	準A	西	伊敷	7月19日	松元 貢	B	西	武岡
4月1日	森 正如	B	西	伊敷	7月19日	今給黎南香	B	東	荒田
4月1日	福永秀敏	B	西	伊敷	7月19日	折田有史	B	南	谷山
4月1日	粟 隆志	B	東	荒田	8月1日	吉田 巖	準A	西	伊敷
4月1日	川畑活人	B	東	荒田	8月2日	石田 絢	C	東	荒田
4月1日	牧瀬高穂	B	東	荒田	8月2日	堀江 駿	C	東	荒田
4月1日	島中美帆	B	東	紫南	8月2日	佐藤旭将	C	東	荒田
4月1日	末崎光一	B	東	紫南	8月2日	内野皓史	C	東	荒田
4月1日	木山貴陽	A	南	谷山	8月2日	榮福和希	C	東	荒田
4月1日	秋元正樹	B	南	谷山	9月1日	木本恵子	A	北	上町
4月4日	荒田 仁	B	東	郡元	9月7日	宮田敬三	B	中央	甲東
4月11日	小野陽平	A	中央	清滝	10月1日	田平達則	A	南	谷山
4月18日	日笠山智彦	B	東	紫南	10月1日	藤崎弘志郎	B	南	谷山
4月28日	松下彩葉	B	西	武岡	10月7日	新穂涼子	B	東	紫南
5月1日	田畑亜希子	B	西	伊敷	10月11日	福岡嘉弘	A	北	上町
5月1日	岡村祥子	C	東	荒田	11月1日	多田浩一	A	南	谷山
5月1日	中夷 黎	C	東	荒田	11月1日	山下高明	B	南	谷山
5月6日	鶴川俊洋	B	中央	市立病院	11月7日	馬場将臣	B	南	谷山
5月6日	山中弘毅	B	東	荒田	12月1日	池田尚弘	B	西	武岡
5月6日	秋元 皐	C	東	紫南	12月1日	池田博美	B	西	武岡
5月6日	岩城正崇	C	東	紫南	12月1日	橋野公輔	B	南	谷山
5月6日	岩田淳志	C	東	紫南	12月5日	牧元仁成	C	東	荒田
5月6日	新堂友梨	C	東	紫南	12月7日	松永俊二	B	北	上町
5月6日	矢野雅己	C	東	紫南	12月7日	長友俊郎	B	中央	中央
5月6日	與那嶺 整	C	東	紫南	12月7日	西村美帆子	B	東	荒田
5月6日	小坂真琴	C	東	紫南	令和5年1月1日	石田実雅	B	東	紫南
5月6日	松本愛子	C	東	紫南	1月1日	堂籠 博	B	南	谷山
5月23日	坂元 暁	B	東	荒田	2月1日	倉野美穂子	B	西	伊敷
5月23日	大薮明典	C	東	紫南	2月7日	岩元健二	B	北	上町
5月23日	松下直樹	C	東	紫南	2月7日	羽生未佳	B	中央	城山
6月1日	富永隆志	A	中央	清滝	2月7日	前田昌隆	B	中央	中洲
6月1日	家守雅大	B	中央	中央	2月7日	仲間ベンジャミン	B	西	武岡
6月1日	柳田豊子	B	西	甲北	2月7日	川崎雄三	B	南	谷山
6月7日	四元大輔	B	中央	甲東	3月7日	楠生 亮	B	中央	市立病院
6月7日	久留光博	B	西	武岡	3月7日	若原真祐奈	C	中央	市立病院
6月7日	西村博昭	B	東	紫南	3月7日	大迫将精	C	中央	市立病院
6月10日	岩屋博道	A	東	荒田	3月7日	木村しほり	B	西	武岡
6月22日	毛利翔悟	B	北	上町	3月7日	桑畑健太郎	B	南	谷山
7月1日	木原浩一	準A	東	荒田					

## 退会者（90人）

### 物故会員（14人）

令和4年度中に逝去された会員は14人で次のとおりである。謹んでご冥福をお祈りいたします。

死亡年月日	氏名	会員種別	年齢	区	支部	死亡年月日	氏名	会員種別	年齢	区	支部
令和4年4月19日	桑波田知樹	B	52	中央	中洲	令和4年10月2日	吉井恵子	B	79	西	甲北
4月25日	松岡 茂	B	93	東	郡元	10月24日	鮫島 裕	B	96	南	谷山
6月23日	平山清武	B	90	西	武岡	12月2日	大迫範行	A	73	中央	中洲
7月5日	中村哲三郎	B	92	中央	清滝	令和5年1月10日	有馬俊典	B	99	中央	城山
8月24日	右田利幸	B	90	西	甲北	1月11日	黒木友昭	B	51	東	荒田
9月11日	長野 功	B	56	東	荒田	3月11日	大勝洋祐	B	87	東	郡元
9月19日	児玉治彦	B	84	中央	中洲	3月21日	林 良昭	B	91	西	武岡

### 退会会員（76人）

退会日	氏名	会員種別	区	支部	退会日	氏名	会員種別	区	支部
令和4年4月1日	堂蘭直樹	B	中央	城山	令和5年3月5日	宮原道子	B	南	谷山
4月1日	穂満博文	B	東	荒田	3月17日	恒吉祐成	C	東	荒田
4月1日	江口千恵子	B	南	谷山	3月31日	大山智宏	B	北	上町
4月1日	何澤智恒	準A	北	上町	3月31日	木本恵子	A	北	上町
4月4日	小林健太郎	B	西	甲北	3月31日	木佐貫 彩	C	中央	城山
5月28日	水間浩平	B	東	紫南	3月31日	大藪祐輝	C	中央	城山
5月31日	飯田富美子	B	北	上町	3月31日	甲斐祐介	C	中央	城山
5月31日	松田良一郎	B	中央	市立病院	3月31日	永仮優樹	C	中央	城山
5月31日	八木義人	B	西	伊敷	3月31日	西中間祐希	C	中央	城山
6月5日	黒川祐虎	B	南	谷山	3月31日	横田航士	C	中央	城山
6月15日	野村和代	B	東	紫南	3月31日	大村元春	C	中央	城山
6月30日	上田博一郎	B	北	錦江	3月31日	國仲弘一	B	中央	甲東
6月30日	朝隈真一郎	A	中央	清滝	3月31日	玄 安理	B	中央	甲東
6月30日	尾辻清彦	A	西	伊敷	3月31日	金澤裕信	B	中央	甲東
6月30日	山中弘毅	B	東	荒田	3月31日	松田隆寛	B	中央	中央
6月30日	斧瀨泰裕	準A	東	荒田	3月31日	山尾幸平	B	中央	市立病院
6月30日	濱田信男	B	東	郡元	3月31日	柳 政行	B	中央	市立病院
6月30日	留岡史樹	B	東	紫南	3月31日	若原真祐奈	C	中央	市立病院
7月31日	福元麻葉	C	中央	城山	3月31日	大迫将精	C	中央	市立病院
8月31日	吉満伸幸	B	北	上町	3月31日	稲田加奈子	B	西	甲北
8月31日	町元利志	B	東	紫南	3月31日	伊達晃一郎	B	西	甲北
9月5日	中村ヤス子	B	西	甲北	3月31日	蓮井春彦	C	東	荒田
9月25日	折田有史	B	南	谷山	3月31日	迫 貴文	C	東	荒田
9月30日	濱野聖菜	B	中央	市立病院	3月31日	坂本 望	C	東	荒田
10月10日	伊藤寿樹	B	西	武岡	3月31日	有馬武尊	C	東	荒田
10月31日	榎 康仁	A	北	錦江	3月31日	砂川 亘	B	東	郡元
10月31日	寺原幹雄	B	中央	中洲	3月31日	駿河幸男	B	東	郡元
10月31日	速見佳代子	B	南	谷山	3月31日	上原祥平	C	東	紫南
11月30日	菰方輝夫	B	中央	城山	3月31日	木許広太郎	C	東	紫南
11月30日	富岡勇也	B	中央	市立病院	3月31日	永山美宥	C	東	紫南
11月30日	濱田浩志	B	南	谷山	3月31日	野間口和也	C	東	紫南
12月30日	川畑悦男	A	東	郡元	3月31日	馬場口紫乃	C	東	紫南
12月31日	益崎恵文	B	中央	中洲	3月31日	原 章太郎	C	東	紫南
12月31日	山口俊一郎	準A	中央	中洲	3月31日	渡邊直人	C	東	紫南
令和5年1月5日	毛利翔悟	B	北	上町	3月31日	萬福歩夢	C	東	紫南
1月12日	上釜 勇	B	北	錦江	3月31日	星 極	C	東	紫南
1月24日	吉井 功	B	東	紫南	3月31日	櫻井良憲	C	東	紫南
2月7日	堀ノ内 魁	C	東	荒田	3月31日	森下繁美	B	南	谷山



## 2. 職員数

令和4年度末の職員数は411人で、年度中の採用・退職は次のとおりである。（委託職員を除く）

	中央事務局	臨床検査センター	医師会病院	夜間急病センター	計
令和4年度末職員数	25 (7)	61 <委託>	357 (61)	29 (23)	411 (91)
採用・転入	9 (2)	—	48 (14)	6 (5)	63 (21)
退職・転出	8 (3)	—	44 (11)	1 (0)	53 (14)

( )は臨時職員・派遣職員数内書

退職欄には令和5年3月31日付け退職者27人を含む。

医師会病院の令和4年度末職員数には、休職者15人を含む。

臨床検査センターは、平成29年4月1日から(株)エスアールエルに業務委託。

## 3. 各種会議等の開催状況（延べ151回開催）

### （1）代議員会（2回）

#### ○第19回（通算223回）臨時代議員会（令和4年4月21日）

##### <報告事項>

報告第1号 令和4年度事業計画について

報告第2号 令和4年度収支予算について

##### <議決事項>

議案第1号 鹿児島市医師会役員等選任・選定の件について

##### <その他>

#### ○第20回（通算224回）定時代議員会（令和4年6月27日）

##### <報告事項>

報告第1号 令和3年度会務及び事業報告について

##### <議決事項>

議案第1号 令和3年度決算について

議案第2号 役員選任・選定の件について

議案第3号 顧問の委嘱について

議案第4号 選挙管理委員の委嘱について

##### <その他>

### （2）理事会（16回、うち10回は書面決議）

（報告事項・協議事項は医報掲載のとおり）

### （3）理事運営会議（11回、うち1回は書面決議）

### （4）支部長会（4回）

（議題は医報掲載のとおり）

## (5) 各種委員会 (59回)

委員会名	開催数	委員会名	開催数
予算・決算委員会	3回	介護認定審査会合議体長連絡会	1回
医報編集委員会	12回	勤務医会役員会	3回
鹿児島市在宅医会運営委員会	3回	女性医師部会役員会	2回
鹿児島市在宅医療・介護の連携検討会議	6回	市民健康まつり実行委員会	4回
多職種連携会議企画検討委員会	3回	市民健康まつり運営委員会	3回
救急診療運営委員会	1回	医師会病院あり方委員会	2回
学校心臓検診委員会	1回	医師会病院協力運営委員会	3回
学校腎臓・糖尿検診委員会	1回	医師会病院人間ドック運営委員会	1回
小児生活習慣病対策委員会	2回	臨床検査センター協力運営委員会	3回
学校医会役員会	2回	鹿児島市夜間急病センター委員会	2回
糖尿病対策委員会	1回		

## (6) 小委員会・担当理事会等 (59回)

委員会名	開催数	委員会名	開催数
庶務・経理小委員会	5回	特定健診・特定保健指導小委員会	1回
人事検討小委員会	3回	糖尿病部会ワーキンググループ会議	1回
医療情報システム会議	3回	医事紛争小委員会	2回
新規開業面談	14回	医師会病院担当理事会	12回
在宅医療小委員会	1回	医師会病院誌編集委員会	1回
学校保健小委員会	4回	臨床検査センター運営協議会	12回

## Ⅱ. 事業報告

令和4年度事業計画に基づき、それぞれ次のとおり各種事業を実施した。

### 1. 地域医療の推進

#### (1) 保健衛生事業

鹿児島市が実施する保健衛生事業を、次のとおり行った。

事業項目		受託医療施設数	実施件数
一般健康診査（生活保護者）		300	359
子宮がん検診	頸部のみ	34	12,128
	頸部・体部		3,694
乳がん検診	マンモグラフィ	13	5,192
大腸がん検診		226	5,906
前立腺がん検診		298	245
肝炎ウイルス検診		301	3,292
肺がん検診		11	125
乳幼児健康診査		59	12,734
産婦支援小児科連携事業		37	2,288
定期予防接種			
内 訳	麻しん及び風しん混合（1期）	111	4,389
	麻しん及び風しん混合（2期）	123	4,735
	麻しん（1期）	99	0
	麻しん（2期）	110	0
	風しん（1期）	99	0
	風しん（2期）	110	0
	四種混合	99	16,671
	三種混合	102	2
	二種混合2期	130	3,502
	日本脳炎1期	109	17,736
	日本脳炎2期	126	5,498
	日本脳炎特例	128	1,711
	B C G	75	4,171
	不活化ポリオ	90	0
	ヒブ	93	16,818
	小児用肺炎球菌	94	16,848
	子宮頸がん	130	4,969
	水痘	104	8,154
	B型肝炎	103	12,522
	乳児ロタウイルスワクチン	70	9,276
接種不可（予診のみ）			142

骨髄移植等による再接種事業			
内 訳	麻しん及び風しん混合（1期）	111	1
	麻しん及び風しん混合（2期）	123	0
	麻しん（1期）	99	0
	麻しん（2期）	110	0
	風しん（1期）	99	0
	風しん（2期）	110	0
	四種混合	99	10
	三種混合	102	0
	二種混合2期	130	0
	日本脳炎1期	109	4
	日本脳炎2期	126	0
	日本脳炎特例	128	0
	B C G	75	0
	不活化ポリオ	90	0
	ヒブ	93	7
	小児用肺炎球菌	94	8
	子宮頸がん	130	0
	水痘	104	0
	B型肝炎	103	3
	乳児ロタウイルスワクチン	70	0
インフルエンザ予防接種（高齢者）	430	92,429	
成人用肺炎球菌	359	5,455	
風しん抗体検査	263	871	
成人の風しん予防接種	230	956	
おたふくかぜ予防接種	109	7,531	

(2) 特定健診・特定保健指導に関する取組み

ア. 委託契約業務

事業項目	委託契約先	健診対象者	受託医療施設数
特定健康診査	市国民健康保険課	市国保加入者	301
	(集合契約代表保険者) 全国健康保険協会鹿児島支部	社保被扶養者	308
	県医師国民健康保険組合	県医師国保加入者	314
長寿健康診査	市長寿支援課	後期高齢者	300
特定保健指導	市国民健康保険課	市国保加入者	38
	(集合契約代表保険者) 全国健康保険協会鹿児島支部	社保被扶養者	47
	県医師国民健康保険組合	県医師国保加入者	55

※契約期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

イ. 代行入力・代行請求業務

請求業務を本会へ委託する医療施設の健診記録票を取り纏め、代行入力委託業者で電子化を行い、本会から鹿児島県国民健康保険団体連合会・社会保険診療報酬支払基金鹿児島支部へ委託料請求を行った。

事業項目	代行入力・代行請求 委託医療施設数	代行入力件数
特定・長寿健康診査	193	13,749
特定保健指導	31	22

※代行入力件数は令和4年4月～令和5年3月の請求時の件数を計上

ウ. 特定健診・特定保健指導小委員会（令和5年2月13日（第23回））

次年度の社保被扶養者の特定健診・特定保健指導の委託料単価、代行入力手数料、眼底検査委託時参考料金について協議した。

(3) 感染症対策

感染症対策として、インフルエンザやノロウイルスの流行期には医薬品の安定供給等について関係機関からの情報を提供するとともに、感染予防対策の啓発を行った。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、関係機関と緊密な連携を図るとともに、会員施設への情報提供を積極的に行った。

また、感染拡大防止対策の一環として、行政検査の委託契約締結に関する委任状の取りまとめや、県から県医師会を通して依頼のあったお盆・年末年始等の連休時の医療提供体制の確保のための調査に協力するとともに、国・県等から配分されたマスク等の物資を随時配布した。

また、保健所が設置する集団接種会場への医師・看護師の派遣調整等の業務を行った。

(5) 介護保険

ア. 毎月隔週で開催される審査会に鹿児島市から審査委員の委嘱を受けた会員が協力した。

【鹿児島市介護認定審査委員】

(鹿児島市内科医会)

合議体	氏名	医療施設名
第1合議体	日高道生	三船病院
第6合議体	中島隆宏	千年メディカルクリニック
第7合議体	森山高明	リハビリホスピタル三愛
第8合議体	有馬新一	有馬新一クリニック
第14合議体	中村尚人	岩尾病院
第15合議体	竹永 智	仁愛会病院
第17合議体	有村公良	大勝病院
第26合議体	林 茂昭	上町いまきいれ病院
第27合議体	黒野明日嗣	済生会鹿児島病院
第30合議体	樋渡良一	大勝病院
第33合議体	中江佐八郎	中江病院

(鹿児島市外科医会)

合議体	氏名	医療施設名
第3合議体	下川新二	下川クリニック
第4合議体	田中紘輝	社会医療法人愛仁会植村病院
第10合議体	渡辺俊一	わたなべ医院
第11合議体	木村重人	小田原病院
第23合議体	海江田 衛	海江田外科
第28合議体	尾辻章宣	三愛クリニック

(鹿児島市整形外科医会)

合議体	氏名	医療施設名
第9合議体	岩尾象二郎	岩尾病院
第20合議体	小田代晃治	小田代リハ整形外科クリニック
第24合議体	福山勝朗	ふくやま整形外科
第32合議体	桶谷 寛	おとなとこどもの整形外科おけたにクリニック

(鹿児島市脳神経外科医会)

合議体	氏名	医療施設名
第31合議体	川原功裕	かわはら脳神経外科クリニック

(鹿児島県精神科病院協会)

合議体	氏名	医療施設名
第2合議体	小城卓郎	坂之上病院
第5合議体	西 圭三	三州脇田丘病院
第22合議体	植村健吾	伊敷病院
第29合議体	上原一芳	

(鹿児島市老人保健施設連絡協議会)

合議体	氏名	医療施設名
第16合議体	川下智子	介護老人保健施設ろうけん青空
第21合議体	川畑政治	介護老人保健施設ひまわり
第25合議体	井上裕喜	老人保健施設サンシャインきいれ

(役員・顧問)

合議体	氏名	医療施設名
第12合議体	大勝秀樹	大勝病院
第13合議体	猪鹿倉忠彦	パールランド病院
第34合議体	年永隆一	三船病院

(会員)

合議体	氏名	医療施設名
第18合議体	寺原悦子	
第19合議体	立和田 亘	介護老人保健施設さくらんぼ

イ. 鹿児島市医師会介護認定審査会合議体長連絡会（令和4年12月16日（金））

鹿児島市介護認定審査会合議体長と鹿児島市医師会執行部による連絡会を開催し、鹿児島市の介護認定審査の状況について報告が行われた後、意見交換を行った。

ウ. 鹿児島市介護保険課と鹿児島市医師会との打合せ会（令和5年1月30日（月））

令和4年12月16日（金）開催の鹿児島市医師会介護認定審査会合議体長連絡会で募った意見・要望等を鹿児島市介護保険課へ提出した。また、鹿児島市介護保険課より鹿児島市医師会への要望事項を受領した。

エ. 鹿児島市医師会介護認定審査会合議体長懇談会（令和5年3月15日（水））

鹿児島市の介護認定審査の状況について報告が行われた後、今年度末をもって退任される7人の先生方のうち、出席された1人の先生方に花束を贈呈し、懇親会を行った。

※この会は、平成24年度から、鹿児島市介護認定審査会委員の先生方の慰労を兼ねて、2年の任期満了ごとに開催している。

(6) 障害福祉サービス

障害者総合支援法に基づき、障害者の福祉サービスの種類等を判定する審査会が合議体毎に月1回開催されている。同審査会に鹿児島市から審査委員の委嘱を受けた会員が協力した。

令和4年度障害支援区分認定審査会委員

選出母体	合議体	氏名	医療施設名
内科医会	第3合議体	泉原 智麿	自宅会員
外科医会	第2合議体	大山 宗士	大山クリニック
整形外科医会	第5合議体	梅津 龍哉	梅津整形外科医院
役員	第1合議体	大勝 秀樹	大勝病院

(7) 鹿児島市地域保健協議会

ア. 総会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面報告）

(ア) 各部会報告（総務部会・健康増進部会・保健医療部会）

(イ) 令和4年度の取組（鹿児島市・医師会・歯科医師会・薬剤師会）

(ウ) 令和4年度各部会スケジュール（案）

(エ) 委員構成の見直し

イ. 健康増進部会（令和4年10月17日）

<協議事項>

(ア) 働く世代（40～60歳）に対する国保特定健診受診率アップへの取り組みについて

(イ) 新型コロナウイルス感染症による特定健康診査、予防接種の実施状況について

(ウ) 骨髄移植等によるワクチン再接種助成事業について

(エ) HPV（子宮頸がん）予防接種事業について

(オ) 本市の乳幼児のう蝕罹患率とその推移について

ウ. 保健医療部会（令和4年10月25日）

<協議事項>

(ア) 特定妊産婦の現状について

(イ) 新型コロナウイルス予防接種対策（特に若年者、妊婦）について

(ウ) 学校給食における「黙食」について

エ. 総務部会（令和4年10月31日）

<協議事項>

(ア) 児童虐待における歯科医院からの通報について

<報告事項>

(イ) 令和3年救急統計

(ウ) 鹿児島市地域保健協議会の委員構成の見直しについて

(8) 鹿児島保健医療圏地域保健医療協議会鹿児島市部会（令和5年3月22日）

<議事>

ア. 鹿児島保健医療圏（鹿児島市域）地域医療連携計画について

イ. 【県全体】脳卒中及び急性心筋梗塞に係る医療連携体制の進行管理・評価の概要

ウ. 県保健医療計画における数値目標と鹿児島保健医療圏（鹿児島市域）の現状

（5疾病について）

エ. 地域医療連携計画の県保健医療計画への一本化について

(9) 鹿児島市医師会地域医療連携検討委員会

糖尿病部会ワーキンググループ会議が主管して、以下の会議・講習会を開催した。

・ 令和4年度ワーキンググループ会議（令和5年3月31日）

・ 第25回糖尿病医療連携体制講習会（令和4年7月19日）出席者163人

・ 第26回糖尿病医療連携体制講習会（令和4年11月15日）出席者130人

・ 第27回糖尿病医療連携体制講習会（令和5年3月14日）出席者203人

(10) 医療なんでも相談窓口

日本医師会の制定した「診療情報の提供に関する指針」に基づき、医師と患者が信頼関係を保ち共同して疾病を克服することを目指して、医療に関する様々な相談に対応している。

令和4年度は、延べ109件の相談を受け、対応した。

【相談者の内訳】

○男女の比率

	相談件数（比率）
男	37件（33.9%）
女	72件（66.1%）
合計	109件

○本人または本人以外の比率

	相談件数（比率）
本人	88件（80.7%）
本人以外	21件（19.3%）
合計	109件

○年齢

年齢	人数
10～19歳	0人
20～29歳	1人
30～39歳	10人
40～49歳	12人
50～59歳	21人
60～69歳	22人
70～79歳	28人
80～89歳	15人
90～99歳	0人
合計	109人

○相談内容

内容	相談件数（比率）
医療機関（診療科）照会	57件（52.3%）
苦情	30件（27.5%）
診療費	1件（0.9%）
その他	21件（19.3%）
合計	109件



## 2. 在宅医療

### (1) 在宅医療小委員会

鹿児島市からの「鹿児島市在宅医療・介護の連携推進事業」の受託等について、本会における在宅医療推進に係る検討・協議を行った。

第1回 令和5年3月（書面開催）

### (2) 鹿児島市在宅医療・介護の連携推進事業

鹿児島市から事業の一部を受託し、以下のとおり在宅医療と介護の連携推進に向けて連携検討会議及び研修会を実施した。

#### ア. 鹿児島市在宅医療・介護の連携検討会議

第1回 令和4年5月30日（オンライン開催）

第2回 令和4年6月29日（オンライン開催）

第3回 令和4年9月21日（オンライン開催）

第4回 令和4年12月12日（オンライン開催）

第5回 令和5年1月12日（オンライン開催）

第6回 令和5年2月27日（オンライン開催）

#### イ. 多職種連携会議企画検討委員会

第1回 令和4年6月30日

第2回 令和4年7月27日

第3回 令和4年9月14日

#### ウ. 鹿児島市在宅医療と介護の連携推進講演会（市民向け講演会）

日 時：令和4年10月21日（金）午後7時

方 法：オンライン（Zoomウェビナー配信）

※鹿児島市在宅医会との共催

演 題：「ACP（人生会議）の本質について

～すこやかに老いて穏やかな最期を迎えるために～」

講 師：医療法人社団裕和会長尾クリニック 名誉院長 長尾和宏

参加者：117人（ログイン数）

#### エ. 多職種連携会議（オンライン研修会）

日 時：令和4年11月11日（金）午後7時

方 法：オンライン（Zoomウェビナー配信）

テーマ：災害時におけるBCPと多職種連携について

講 師：静岡県介護支援専門員協会 副会長 深沢康久

参加者：263人（ログイン数）、164事業所

オ. 鹿児島市在宅医療・介護連携支援センター相談実績

月	件数	相談者					
		長寿あんしんセンター	居宅介護支援事業所	病院・診療所	薬局	介護サービス事業所	その他
4月	2	1	1	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0
7月	3	2	1	0	0	0	0
8月	7	1	2	2	0	0	2
9月	1	0	0	1	0	0	0
10月	2	1	0	0	0	0	1
11月	5	2	1	0	1	0	1
12月	3	1	0	1	0	0	1
1月	3	0	2	1	0	0	0
2月	6	1	1	2	1	0	1
3月	4	1	2	0	0	0	1
計	36	10	10	7	2	0	7

月	相談内容（複数有）						対応		
	医療機関情報	往診等	介護保険サービス	レスパイト	退院・退所援助	その他	情報提供助言	相談のみ	その他
4月	1	0	1	0	0	0	2	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	0	0	0	0	2	1	1	1
8月	2	1	0	2	1	1	7	0	0
9月	1	0	0	0	0	0	1	0	0
10月	2	0	0	0	0	0	1	1	0
11月	3	0	0	0	1	1	3	1	1
12月	1	0	0	0	0	2	3	0	0
1月	2	0	0	0	0	1	2	1	0
2月	1	1	0	0	1	3	4	2	0
3月	3	1	0	0	0	0	4	0	0
計	17	3	1	2	3	10	28	6	2

カ. 鹿児島市在宅医療・介護資源マップ等の更新・運用（鹿児島市ホームページに掲載）

「鹿児島市在宅医療・介護資源マップリスト」・「ケアマネタイム」を作成し、更新した。

(3) 鹿児島市在宅医会

ア. 運営委員会

第1回 令和4年4月19日（オンライン開催）

第2回 令和4年7月25日（紙面開催）

第3回 令和5年3月22日（オンライン開催）

イ. 事例検討会

第1回 令和4年5月26日（オンライン開催）

第2回 令和4年9月29日（オンライン開催）

### 第3回 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止

#### ウ. 鹿児島市在宅医会総会及び講演会

日 時：令和4年6月24日午後7時

方 法：オンライン開催（Zoomウェビナー配信）

<総会>

1. 開 会
2. 鹿児島市在宅医会 会長挨拶
3. 議 事
  - (1) 令和3年度 事業報告について
  - (2) 令和3年度 会計・監査報告について
  - (3) 令和4年度 事業計画（案）について
  - (4) 令和4年度 収支予算（案）について
  - (5) 役員改選について
  - (6) 会員異動報告について
4. 閉 会

<講演会>

座 長：鹿児島市在宅医会 会長 五反田満幸

演 題：「鹿児島市在宅医療と介護の連携推進事業の活動報告」

講 師：鹿児島市在宅医療介護連携支援センター

コーディネーター 森 鶴代／中村幸子

参加者：46人

#### エ. 鹿児島市在宅医会研修会

日 時：令和4年10月21日（金）午後7時

方 法：オンライン（Zoomウェビナー配信）

※鹿児島市在宅医療と介護の連携推進事業との共催

演 題：「ACP（人生会議）の本質について

～すこやかに老いて穏やかな最期を迎えるために～」

講 師：医療法人社団裕和会長尾クリニック 名誉院長 長尾和宏

参加者：117人（ログイン数）

### 3. 医学・医術の研修

専門医会や製薬会社が主催する学術講演会を161件後援し、FAX回覧や市医師会報・市医師会ホームページにて情報提供を行い、会員の生涯教育に資した。（詳細は医報参照）

### 4. 会員福祉

(1) 種々の情報伝達、各種用紙類や出版物の斡旋を行ったが、次の行事については新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、中止とした。

ア. 会員施設職員研修会

イ. 年始会

ウ. 市医師会親善ゴルフ大会

(2) 各種団体の令和4年度末の加入会員数は次のとおりである。

団体名	会員数
労働保険事務組合	44人
納税貯蓄組合	14人
市医師会年金	9人
刀圭会	96人
婦人部会	131人

なお、刀圭会は例会を1回開催し、婦人部会は鹿児島市及び鹿児島市社会福祉協議会が主催する第9回わくわく福祉交流フェアへ物品提供を行った。

ア. 刀圭会

夏季例会（令和4年7月29日）

場 所：城山ホテル鹿児島

演 題：『大きく変わってきた地球の理解』

南 極：極地での観測から地球の観測へ

講 師：国立極地研究所・総合研究大学院大学名誉教授

元日本南極地域観測隊越冬隊長神山孝吉

出席者：31人（うち刀圭会会員25人）

(3) 本会表彰規程により、次の会員に感謝状および記念品を贈り表彰した。

ア. 代議員永年勤続者

寺口博幸、相良有一、窪田一之

イ. 学校医・園医永年勤続者

【内科校医】日高道生、國東幹夫、中野文雄、今村直人、早川 仁、榊 正剛、有馬純久

【耳鼻咽喉科校医】今村洋子

ウ. 会員特別表彰者

新名清成:勤務医会役員28年7ヵ月。平成5年12月の設立時から令和4年6月まで務め、うち会長12年。

(4) 会員受賞祝賀会を11月16日午後7時から、ホテル・レクストン鹿児島において開催した。

(出席者37人) \*受賞(章)日・年齢順

氏名	受賞(章)名
今給黎尚典	【第50回医療功労賞都道府県表彰】 【第50回医療功労賞中央表彰】
猪鹿倉忠彦	【日本公衆衛生協会会長表彰】
濱田 巳則	【瑞宝双光章】
太原 博史	【鹿児島県知事表彰】
儀保 善英	【厚生労働大臣表彰】
野村 秀洋	【日本医師会最高優功賞】 【旭日双光章】
下川 新二	【厚生労働大臣表彰】
豊島 忍	【鹿児島県民表彰】
中村 一彦	【瑞宝中綬章】
前田 隆嗣	【母子保健奨励賞・NHK賞】

## 5. 救急医療

### (1) 救急医療週間行事

#### ア. 多数傷病者事故対応訓練に伴う医師・看護師研修会

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、中止となった。

#### イ. 多数傷病者事故対応訓練（令和4年9月9日（金））

場 所：白波スタジアム

内 容：令和4年9月9日（金）14時頃、白波スタジアムでサッカーJリーグの試合を開催中、鹿児島湾を震源とする震度6弱の地震が発生し、メインスタンド北側で観客の一部が連続的に倒れ込み負傷者が多数発生した。主催関係者等により、通報及び避難誘導がなされたが、来場者多数の避難に伴いパニック状態となり避難行動が困難な状態となったとの想定のもと訓練を行った。

参加者：現場出勤者…14人、電話連絡訓練…108医療施設、  
F A X 連絡訓練…110医療施設

#### ウ. 救急医療市民講座（令和4年9月3日（土））

場 所：鹿児島市医師会館3階大会議室

共 催：鹿児島市、鹿児島市医師会

参加者：31人

内 容：＜特別講演＞

演 題：「新型コロナウイルス感染症とその対策  
～これまでを振り返りこれからを考える～」

講 師：鹿児島大学病院感染制御部副部長  
ICT（InfectionControlTeam）チーフ  
特例准教授 川村英樹

＜体験実習＞

主 題：「心肺蘇生法～みんなでひろげよう救命の輪～」

指 導：鹿児島救急救命士会会員

### (2) 第53回桜島火山爆発総合防災訓練（令和4年11月19日（土））

桜島全域において、桜島火山爆発総合防災訓練が実施され、鹿児島市医師会からは救急医療主担当理事が訓練評価者として参加した。

### (3) 時間外救急医療

鹿児島市夜間急病センター、全夜間輪番在宅医制、休日在宅医制及び鹿児島市医師会病院における二次救急医療を実施し、鹿児島市民の時間外救急医療に対応した。

それぞれの受診患者数は次のとおりである。

※鹿児島市夜間急病センターは、小児科・内科・外科及びオンコール対応として産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科を実施している。

全夜間輪番在宅医制は、夜間急病センターを介して、整形外科・皮膚科・泌尿器科にオンコール対応として協力いただいている。

【夜間急病センター】

○受診患者数（診療日数：365日）

単位：人

患者数 科名	合計	1日平均	構成比
小児科	4,671	12.8	51.1%
内科	2,645	7.2	28.9%
外科	1,629	4.5	17.8%
産婦人科	10	0.03	0.11%
眼科	127	0.3	1.4%
耳鼻咽喉科	61	0.2	0.7%
合計	9,143	25.0	100%

○転送患者数

単位：人

科名	合計	月平均
小児科	101	8.4
内科	124	10.3
外科	16	1.3
産婦人科	2	0.2
眼科	3	0.3
耳鼻咽喉科	6	0.5
合計	252	21.0

○電話相談件数

単位：件

合計	21,949
月平均	1,829
1日平均	60.1

（専任看護師による）

【全夜間輪番在宅医制実績】

単位：人

患者数 科名	出向診療 （夜間急病センター）		自院診療	
	出向医数	患者数	自院（件）	患者数
整形外科	0	0	1	1
皮膚科	0	0	0	0
泌尿器科	0	0	0	0
合計	0	0	1	1

【休日在宅医制来院患者数（診療日数：70日）】

単位：人

科名 区分	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科
外来	9,937	8,872	711	3,559	3,695	319
入院	67	11	12	16	1	3
合計	10,004	8,883	723	3,575	3,696	322
1日平均	142.9	126.9	10.3	51.1	52.8	4.6

科名 区分	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	合計	初診	再診
外来	715	2,125	4,231	34,164	-	-
入院	12	0	2	124	-	-
合計	727	2,125	4,233	34,288	29,615	4,673
1日平均	10.4	30.4	60.5	489.8	423.1	66.8

【医師会病院救急外来患者数】

単位：人

科名 区分	内科	外科	婦人科	その他	合計（うち入院）	内訳比
時間内	1,072	273	50	399	1,794 (1,092)	71.9%
時間外	485	107	59	51	702 (385)	28.1%
合計	1,557	380	109	450	2,496 (1,477)	100.0%
内訳比	62.4%	15.2%	4.4%	18.0%	100.0% 59.2%	-

患者数 区分	紹介の有無			市内・市外		
	有	無	合計	市内	市外	合計
時間内	1,786	8	1,794	1,485	309	1,794
時間外	696	6	702	608	94	702
合計	2,482	14	2,496	2,093	403	2,496
内訳比	99.4%	0.6%	100.0%	83.9%	16.1%	100.0%

## 6. 学校保健

### (1) 学校医会

#### ア. 学校保健小委員会

計4回開催し、学校保健に関する運営方針等を協議した。

#### イ. 学校医会役員会

計2回開催し、学校保健に関する運営方針等を協議した。

#### ウ. 学校医会幼稚園・保育園部会研修会

2月6日 演 題：「幼稚園・保育園における発達障害児の気づきと支援」

講 師：鹿児島県こども総合療育センター 所長 外岡資朗

参加者：82人（うち会員18人）

#### エ. 学校医会総会・講演会

3月2日 議 題：ア. 令和4年度学校保健事業報告について

イ. 令和4年度学校検診協力医の表彰について

ウ. 令和5年度学校保健事業計画について

演 題：「変わりつつある性教育～性を表通りに！」

講 師：医療法人友心会福元クリニック 理事長 福元和彦

参加者：44人（うち会員21人）

#### オ. 学校保健の向上に関する事業への助成

6月13日 学校（園）医に案内 ※応募なし

#### カ. その他

8月10日 市教育委員会との打合せ会

### (2) 学校検診

#### ア. 心臓検診

市立小・中・高1年生、市内一部の県立高1年生並びに私立小・高1年生、県立特別支援学校、鹿児島大学教育学部附属小・中・特別支援学校、市立・県立・私立学校職員を対象として、例年と同様に実施した。

○一次検診：各学校において、心電図検査（12誘導）を実施。

○二次検診：市医師会病院において、検診協力医による診察や検査（胸部X線・負荷心電

図・心エコー・トレッドミル)を実施。

○三次検診：鹿児島医療センター・鹿児島市立病院・谷山生協クリニック・市医師会病院において、ホルター心電図検査等を実施。

(ア) 実施概要（1年生）

		小学校	中学校	高校	特支校	合計
一次検診	対象者数	5,395	5,541	3,351	294	14,581
	受診者数	5,368	5,430	3,346	274	14,418
	受診率(%)	99.5	98.0	99.9	93.2	98.9
二次検診	対象者数	69	84	85	6	244
	受診者数	69	84	85	4	242
	受診率(%)	100.0	100.0	100.0	66.7	99.2
	有所見数	19	22	15	4	60
三次検診	対象者数	11	7	3	0	21
	受診者数	11	7	3	0	21
	有所見数	8	7	0	0	15
有所見合計		27	29	15	4	75
有所見率(%)		0.51	0.54	0.45	1.46	0.53

※有所見率(%)は一次検診受診者数に対するもの

(イ) 有所見者管理指導区分一覧（児童・生徒）

管理指導区分	小学校		中学校		高校		特支校		合計
	1年	2年以上	1年	2年以上	1年	2年以上	1年	2年以上	
E禁	0	0	0	0	0	0	1	0	1
E可	27	0	29	0	15	0	3	0	74
合計	27	0	29	0	15	0	4	0	75

(ウ) 学校職員実施状況

	市立	県立・私立	合計
一次検診対象者	3,491	1,006	4,497
一次検診受診者	2,187	503	2,690
受診率(%)	62.6	50.0	59.8
要精検者	67	15	82
要精検率(%)	3.1	3.0	3.0

イ. 腎臓・糖尿検診

5月中旬から6月7日にかけて、市立幼・小・中・高全員のうち、二次検尿陽性者を対象として三次検診を実施し、その結果報告書に基づいて判定会を開催した。

その際抽出した精密検診対象者については、市医師会病院等において精密検診を実施した。

○一次・二次検尿：一次は市内3検査施設、二次は本会臨床検査センターで実施。

○腎臓精密検診：市医師会病院において、検診協力医による診察や検査（尿〔早朝尿・来院時尿〕・血液・腹部エコー）を実施。

○糖尿精密検診：専門医療機関において、診察や糖負荷試験（血糖・尿糖）を実施。



## (ア) 一次・二次検尿

学校(園)数		幼稚園	小学校	中学校	高校	合計
		4	78	39	3	124
一次検尿	対象者数	103	31,416 (5,275)	16,152	1,432	49,103
	受診者数	100	31,257 (5,253)	15,775	1,421	48,553
	受診率(%)	97.1	99.5	97.7	99.2	98.9
	未受診者数	3	159	377	11	550
二次検尿	対象者数	3	846 (283)	714	74	1,637
	受診者数	3	827 (281)	682	73	1,585
	受診率(%)	100.0	97.8	95.5	98.6	96.8
	未受診者数	0	19	32	1	52

※( )は尿中白血球・比重対象者内訳

## (イ) 二次検尿陽性者の内訳

	幼稚園	小学校	中学校	高校	合計
蛋白質	0	22	44	8	74
蛋白質・潜血	0	6	9	2	17
蛋白質・白血球	-	0	-	-	0
潜血	0	72	38	4	114
潜血・白血球	-	0	-	-	0
蛋白質・潜血・糖	0	0	0	0	0
糖	0	4	10	1	15
糖(一次糖)	0	18	10	0	28
白血球	-	68	-	-	68
その他	0	0	0	0	0
合計	0	190	111	15	316

## (ウ) 腎臓検診(三次検診)・精密検診実施状況

		幼稚園	小学校	中学校	高校	合計
三次検診結果報告書数		0	87	79	11	177
報告書から	管理区分決定	0	45	43	2	90
	要精密検診	0	13	7	2	22
	異常なし	0	29	29	7	65
精密検診から	管理区分決定	0	10	6	1	17
	未受診者数	0	3	1	1	5
	異常なし	0	0	0	0	0
管理指導区分	A	0	0	0	0	0
	B	0	0	0	0	0
	C	0	0	0	0	0
	D	0	0	1	0	1
	E	0	55	48	3	106
	合計	0	55	49	3	107

※白血球尿検診を除く

※学校腎臓・糖尿検診結果報告書判定会における暫定診断を採用

(エ) 白血球尿検診

○一次・二次検尿

対象校数	対象者数	受診者数	受診率 (%)	一次陽性者	二次陽性者
78	5,275	5,253	99.6	238	68

○陽性率等の内訳

一次陽性者 白血球(比重)	陽性率(%)	二次陽性者 白血球(比重)	陽性率(%)	内訳		
				1 +	2 +	3 +
238 (35)	4.6	68 (8)	1.3	18	31	19

○三次検診・精密検診実施状況

三次検診結果報告書数		67
報告書から	管理区分決定	1
	要精密検診	31
	異常なし	35
精密検診から	管理区分決定	1
	異常なし	25
	未受診	5
管理指導区分	E	2
診断名	無症候性細菌尿	1
	尿路感染症	1

(オ) 糖尿検診 (三次検診)・精密検診実施状況

	小学校	中学校	高校	合計
1 型 糖 尿 病	0	0	0	0
2 型 糖 尿 病	0	0	0	0
境 界 型	1	1	0	2
腎 性 糖 尿	1	1	0	2
異 常 な し	9	7	1	17
合 計	11	9	1	21

ウ. 小児生活習慣病予防検診

6月1日から8月31日にかけて、市立小学校・県立特別支援学校(小学部)・鹿児島大学教育学部附属小学校及び同特別支援学校(小学部)のうち、肥満度35%以上の方を対象として、例年と同様に実施した。(対象者:1,040人)

(ア) 肥満度分布(受診者のみ)

肥満度 (%)	~ 35	35 ~ 40	40 ~ 50	50 ~ 60	60 ~	合計
人数	137	85	123	46	31	422
比率 (%)	32.5	20.1	29.1	10.9	7.3	100.0

(イ) 小児生活習慣病予防「親と子のはつらつ健康教室」

11月19日(土)、市医師会館において、親子19組39人に対して、医師並びに栄養教諭による個人面談を実施した。

(3) 鹿児島市学校保健会活動

- ①理事会に4回（うち1回は書面開催）、代議員会に1回（書面開催）出席した。
- ②学校保健・安全優良学校審査委員会に1回出席した。
- ③学校検診委員会に2回（うち1回は書面開催）出席した。
- ④地区学校保健研究協議会に7回出席した。
- ⑤市教育委員会学校医表彰受賞者：内科校医2人、眼科校医1人

(4) 鹿児島県学校保健会活動

- ①理事会に2回出席した。
- ②県学校保健会表彰受賞者：該当者なし

(5) 学会等への参加

- ア. 第66回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに令和4年度九州学校検診協議会  
7月31日（於：長崎県〔Web開催〕）参加者11人
- イ. 第53回全国学校保健・学校医大会  
11月12日（於：岩手県〔Web開催〕）参加者7人

(6) その他

- ア. 市学校病等予防対策協議会  
3回出席した。  
・研究課題は「歯と口の健康」、研究協力校は「西田小学校」
- イ. 市結核対策検討委員会  
3回出席した。
- ウ. 市学校給食あり方検討委員会  
4回出席した。

## 7. 産業保健

鹿児島地域産業保健センターが行う産業保健活動等に協力するとともに、産業医活動を支援し、働く人の健康保持増進、生活習慣病予防、メンタルヘルスケア等に努めた。

## 8. 健康教育

(1) 第39回市民健康まつり

テーマ：「かごしま市民すこやかプラン～みんなで楽しく健康づくり～」

10月30日に西原商会アリーナにおいて市医師会・市歯科医師会・市薬剤師会・県栄養士会・県臨床検査技師会・県看護協会・県診療放射線技師会・県理学療法士協会・鹿児島市・南日本新聞社の10団体の主催、16団体の協力、7団体の後援で開催した。  
(来場者数：1,317人)

<実施内容>

・相談・展示・体験コーナー

薬の相談、禁煙相談、栄養相談、看護相談、放射線相談、臨床検査相談、糖尿病相談、在宅リハビリ相談、介護相談、鍼灸相談、緩和ケア相談、身長測定、体脂肪率測定、血圧測

定、骨密度測定、血管年齢測定、マッサージ体験、鍼灸相談・鍼体験、作業療法体験、心肺蘇生法体験・臨床工学展、女性のためのリハビリ・在宅リハビリ相談・展示、放射線相談・展示、認知症介護の相談、臨床検査展、歯科口腔展、歯科衛生展、保健所事業案内、健康づくり関連事業紹介、環境衛生展示と相談、食生活チェック、移植医療相談・登録、大腸癌検査の正しい便採取体験、乳がんシミュレーターを使った触診体験、リトマス液を使ったピペッティング体験、薬草展示、薬草に関する相談、薬草茶試飲、薬草苗木の無料配布、健康体操、太極拳、らくらく体操、お口の体操、ウォーキング大会

・健康トークショー

「知っておきたい緩和ケア～あなたと大切な誰かのために～」

鹿児島市医師会病院 緩和ケア科部長 馬見塚勝郎

・糖尿病相談出向医

中村教子、中川直子、牧 優子、小田原淳子、堂地ゆかり、橋口 裕

(2) 糖尿病教育

医師向け講演会（糖尿病関係：鹿児島市医師会後援）

- ・ 4月25日 ハイブリッド形式（TKPガーデンシティ鹿児島中央／Web配信）
- ・ 5月26日 Web配信
- ・ 5月27日 ハイブリッド形式（TKPガーデンシティ鹿児島中央／Web配信）
- ・ 6月10日 ハイブリッド形式（TKPガーデンシティ鹿児島中央／Web配信）
- ・ 6月16日 Web配信
- ・ 6月29日 Web配信
- ・ 7月8日 Web配信
- ・ 9月7日 ハイブリッド形式（かごしま国際交流センター／Web配信）
- ・ 9月16日 Web配信
- ・ 10月27日 Web配信
- ・ 10月28日 ハイブリッド形式（TKPガーデンシティ鹿児島中央／Web配信）
- ・ 12月6日 Web配信
- ・ 12月9日 Web配信
- ・ 12月19日 Web配信
- ・ 1月31日 Web配信
- ・ 2月22日 Web配信
- ・ 3月10日 Web配信
- ・ 3月29日 Web配信

糖尿病医療連携体制講習会（鹿児島市医師会共催）

- ・ 7月19日 鹿児島県医師会館
- ・ 11月15日 鹿児島県医師会館
- ・ 3月14日 鹿児島県医師会館

## 9. 入会・開業相談

新規開業・増科等の相談では、地域医療の総合的見地から必要な助言を行い、会員相互の融和が図られるよう努めた。

入会にあたっては、新規に入会する医師に本会が行う地域医療活動の内容を説明し、医師会活動への理解と積極的な参加・協力が得られるよう努めた。

なお、令和4年度の件数は次のとおりであった。

内 容	件数	内 訳
新規開業	14 件	令和4年度開業：12, 令和5年度開業予定：2
増 科	11 件	令和4年度増科：9, 令和5年度増科予定：2
移 転	4 件	令和4年度移転：2, 令和5年度移転予定：2
入 会	87 件	A会員：8, 準A会員：4, B会員：51, C会員：24

## 10. 医療安全・医事紛争

### (1) 医療安全

ア. 医療事故調査制度サポートセンター委員会

開催なし（令和5年4月に開催予定）

イ. 医療安全管理研修会

新型コロナウイルス感染症感染拡大を考慮して中止

### (2) 医事紛争

支部長会等において、インフォームド・コンセントの重要性の啓発に努めるとともに、紛争への対応、紛争処理の流れ、日医医賠償保険や特約保険等について説明を行った。

発生した患者とのトラブルに対しては、県医師会と連携を図り紛争の解決に努めた。

令和4年度は2件の相談について医事紛争報告を受理し、医事紛争小委員会で対応等を協議した後、県医師会に進達した。

○注射に関するもの1件 ○入院管理に関するもの1件

## 11. 医報・広報・医療情報システム

『医報』は、医師会活動を会員に理解してもらい、また会員の融和と団結を図ることを目的に医師会各部門の報告を積極的に掲載し、時宜を得た企画を立て会員に親しまれる会報の制作に努めた。令和4年度は、「誌上ギャラリー」12題、「論説と話題」25題、「医療トピックス」6題、「学術」25題、「医師会病院だより」32題、「随筆・その他」80題、「区・支部だより」4題、「各種部会だより」23題、「各種報告」46題、「附属施設だより」22題を掲載した。また、誌面のより一層の充実と読みやすさの向上を図るため、A4版化や誌面のフルカラー化、フォントの調整など「医報に関するアンケート」（令和3年11月実施）に寄せられた会員からの意見を参考にしながら、令和5年1月号からリニューアルを行った。

『広報』活動は、対外的には関係諸団体との連携、意思の疎通を図るよう努めた。会員に対しては、ファクシミリメールシステムにより、タイムリーな情報伝達に努めるとともに、同システムを各区・支部・専門医会の情報伝達にも活用している。さらに会員へ電子メールによる情報配信として、学術講演会に関する情報等を計21回配信した。また、本会ホームページ会員専用サイト内に質問コーナーを開設し、会員から質問をFAXで受け付け、回答を掲載する体制を整えている。

『医療情報システム』関係では、鹿市医ホームページを、開かれた医師会の広報の場として逐次更

新、地域住民への医療情報の充実と啓発に努めた。また、災害時の連絡方法として、より迅速に会員医療施設へ安否確認・情報配信等を行うことを目的とする緊急時メール配信システムの総合（メール送受信）テストを実施し、送受信の確認を行った。登録状況は、会員医療施設数525施設中444施設で、登録率は84.6%となっている。

## 12. 勤務医会

令和5年3月末現在の会員数は866人である。

令和4年6月23日に総会を開催し、令和3年度の会務・事業報告および令和4年度の事業計画が了承された。また、研修会を2回開催した。

令和4年10月15日に愛知県医師会の担当で開催された全国医師会勤務医部会連絡協議会に、当勤務医会から年永隆一会長が参加した。

学校医として児童・生徒の健康管理並びに健康増進に取り組んだほか、保健衛生事業・学校心臓検診・学校腎臓検診・小児生活習慣病予防検診事業や夜間急病センターへの出向にも積極的に協力した。

### ○研修会

(1) 令和4年6月23日 参加者：113人

場 所：W e b 配信／鹿児島市医師会館 3階大会議室

演 題：『COVID-19の現状とこれからの展望』

講 師：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 微生物学分野  
教授 西 順一郎

(2) 令和4年10月19日 参加者：64人

場 所：W e b 配信／鹿児島市医師会館 3階大会議室

演 題：『Withコロナ時代のシニア診療

－褥瘡、帯状疱疹、真菌症などを見逃さない！－』

講 師：鹿児島市立病院 皮膚科 医長 馬場淳徳

## 13. 女性医師部会

設立から17年目を迎え、女性医師への勤務支援や医師会活動への女性会員の参加促進等を図るため、次のとおり取り組んできた。

### ○総会・研修会（令和5年2月17日）

(1) 総会議事

ア. 令和4年度部会活動報告

イ. 令和5年度事業計画（素案）

ウ. 日本医師会女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議報告

(2) 研修会

オブザーバー：霧島市立医師会医療センター 病院長 河野嘉文

演題①：ヒラ男性勤務医の育休～理想と現実と課題～

講 師：鹿児島市立病院 産婦人科医員 松宮克樹

演題②：私の育休体験とその後の生活

講 師：独立行政法人 国立病院機構 南九州病院 小児科 馬場悠生

出席者：25人

## 14. 医師会病院

病院基本理念のもと、開放型共同利用施設として急性期医療を軸とし、地域包括ケア・緩和ケア・在宅医療支援までシームレスな医療を提供し、会員との連携と病院機能の充実に努めるとともに人間ドックや学校心臓検診など地域保健活動にも力を注いだ。

D P C対象病院として医療の効率化と、がん連携指定病院並びに当院独自の在宅療養後方支援体制を継続し、会員医療施設との連携に努めた。

新型コロナウイルス感染症については昨年度に引き続き、鹿児島市P C Rセンターでの検査業務、陽性患者の受入、ドライブスルーP C R検査、コロナワクチン予防接種の実施などを行い、会員や地域住民のニーズに対応した。

また、地域医療構想の進展や地域医療提供体制の現状を考慮したうえで、経営改善に向けて以下の取り組みを実施した。

### ①感染症への対応（院内）

今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、別館5階の感染症対応病床（最大16床）にて、市保健所や県広域医療調整チームとの連携のもと、患者の受入れ、診療にあたった。また、検温や聞き取りによる来院者の入館制限を行いながら、迅速P C R検査機器を使用し、発熱のある救急患者や全身麻酔下での手術予定者への検査を実施、院内感染予防対策を徹底して行った。

### ②発熱外来

市からの受託事業として令和2年4月17日に開設した発熱外来は、令和3年5月から休止したが、会員施設からの発熱患者等の依頼については救急外来で継続して対応を実施した。

[令和4年度受診者数：226人]

### ③P C Rセンター

同じく市からの受託事業として、令和2年5月15日に開設した「鹿児島市P C Rセンター」では、週3回ドライブスルー方式で実施していた運用を、検査対象者数の減少とともに週2回、週1回へと実施日を変更しながら当院スタッフが出向して担ってきたが、令和5年3月31日付けの閉鎖に伴って当院の出向も終了となった。約3年間に渡り当院職員が携わって対応にあたった。

[令和4年度検査実績：2,414件]

### ④患者紹介のお断り0（ゼロ）への取り組み

お断りをなくすことが、会員の先生方の信頼に応えることと捉え、紹介患者のお断りはしないという方針で臨むとともに、急患重複対応などやむを得ない状況においても、可能な限り患者の受け入れ先の調整に努めたが、院内でのCOVID-19感染者増加の時期については、受け入れをお断りする状況が発生した。

### ⑤病床稼働を基準にした適正人員配置

人件費の見直しを目的に取り組んでいる稼働病床を基準にした人員配置を継続して実施した。

### ⑥会員施設との連携強化

コロナ禍ではあったが、オンラインにて連携施設連絡会や外来感染対策向上加算合同カンファレンス等を実施し、協力運営委員会や支部長会では現状の収支及び診療実績の報告、各診療科への紹介依頼を行った。

### ⑦医師確保

鹿児島大学との連携を重視して、関係教授・医局との関係維持に努めた。

### ⑧材料費削減及び委託業務等の見直しや取り組み

医薬品や医療材料の価格交渉を継続的に行い材料費の削減に取り組むとともに、各種委託及びリース契約等の精査や、契約先変更も含めた見直しを行ってきたが、世界的な物資の不足・価格

上昇の影響により、給食費など値上げせざるを得ない部分があった。

⑨医師臨床研修制度

医師臨床研修制度における協力型病院として2年目1人の研修指導を行った。

収支面においては、コロナ禍における外来患者の減少やコロナ患者受け入れのための一般病床の休止など、病床稼働率の低下等マイナス要素もあり、前年度と比較し損益及びキャッシュベースともに減少となっている。

しかし、積極的に上記のような新型コロナウイルス感染症への対応を行ったことで補助金等の収入が得られ、収支状況は黒字となった。

本年度の診療実績は次表のとおりで、運営状況、各部門の実績等については、病院誌（第39号）で詳細に報告する。

### 令和4年度診療実績

項目	合計	月平均
許可病床数	-床	199床
新入院患者数	3,054人	255人
退院患者数	3,075人	256人
月末在院患者数	1,490人	124人
在院患者延数	46,414人	3,868人
入院患者実数	4,398人	367人
1日平均新入院患者数	-人	0人
病床利用率(%)	-%	0%
平均在院日数	-日	0日
入院診療総点数	280,639,405点	23,386,617点
入院1人1日診療点数	-点	0点
入院1件当り診療点数	-点	0点
初診外来患者数	4,540人	378人
再診外来患者数	27,344人	2,279人
(救急外来初診患者数)	1,818人	152人
(救急外来再診患者数)	678人	57人
(救急外来患者数)	2,496人	208人
外来患者延数	31,884人	2,657人
外来患者実数	25,436人	2,120人
1日平均外来患者数	-人	0人
外来診療総点数	55,465,656点	4,622,138点
外来1人1日診療点数	-点	0点
外来1件当り診療点数	-点	0点
手術件数	941件	78件
死亡件数	319件	27件
共同指導回数	146件	12件
人間ドック受診者数	1,908人	159人
学校心臓精密検診受診者数	242人	-人
学校腎臓・糖尿精密検診受診者数	21人	-人
原爆検診受診者数 がん検診	9人	-人

\*救急外来患者数は初診・再診患者数に含まれる。



## 15.臨床検査センター

将来に渡り安定的な臨床検査センター事業運営の継続を目的とし、平成29年度から開始した（株）エスアールエルとの検査業務委託も5年が経過し、（株）エスアールエルの協力のもと更なる経営改善への対応や医学の進歩に対応した検査内容の整備、臨床に役立つ検査情報の提供等サービスに努め、役職員一丸となって会員の診療支援に取り組んだ。

受託検査実績は前年度と比較し、検体数3.9%の増、項目数2.1%の増、検査料収入11.7%の増であった。健診実績は、特定健診27,790件、学校腎臓糖尿検診一次検査17,403件、同二次検査1,926件、学校職員血液検査2,166件（132校）であった。

精度の向上面では、エスアールエル全国ラボ統一による検査精度管理調査と指導の実施の継続並びに集荷スタッフの継続的な教育を実施し、品質向上とスピードの向上面では、緊急検査の1時間以内の報告と至急検査の2時間以内の報告を安定化させ、サービスの向上面では、新型コロナウイルス感染防止対策PCR等無料化事業の実施事業者として対応した。また、渉外課体制を整え、的確な検査情報の提供と会員要望の把握、不満の解消に努めると共に、IT化施策としてドクター支援システムVerⅡ（STEP1）を積極的に推進させた。さらにSTEP2についても院内運用に合わせた導入を開始した。

協力運営委員会を8月、11月、2月の3回開催し、臨床検査センターに対する建設的な意見交換を行った。

## 16.夜間急病センター

鹿児島市から、夜間急病センターの指定管理者として、平成18年に指定を受け、令和3年4月に3回目の更新を経て今年度で17年目を迎えた。

出向医の高齢化などにより、診療科によっては出向医の調整が困難になる中、会員・鹿児島大学病院・公立病院等の医師の協力を得て、初期救急医療施設として機能した。

全夜間輪番在宅医や、医師会病院、市立病院等の二次救急医療施設と連携を図りながら、内科・小児科・外科については、平日は午後7時から翌朝7時まで、休日は午後6時から翌朝7時までの診療を行い、産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科は、午後10時までのオンコール診療体制で対応した。

令和4年4月からは、鹿児島県の要請を受け「新型コロナウイルス感染症に係る小児の宿泊療養施設入所者や自宅待機者等に対する支援体制」に協力し、また新型コロナウイルス感染症の第7波と第8波の感染者急増の際は、センター敷地内にプレハブ1棟を増設し、小児の点滴治療を実施した。

医療機器については、ガス滅菌器等の更新を行い、令和5年3月にはオンライン資格システムを導入し運用を開始した。

受診者数は、年々減少傾向ではあったが、新型コロナウイルス感染症の影響に加えて専任看護師による電話相談や鹿児島市の広報等による適正利用の呼びかけを継続した結果、年間の総受診者数は令和2年度に次いで少ない9,143人であった。

受診状況は17頁に記載のとおりであった。

## 17.会費

会費については、平成21年度の「会費等検討委員会答申」に基づき、暫定的に実施している応能割会費の10%減額措置を継続実施した。

## 18.地域医療構想

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議及び同専門部会（「高度急性期及び急性期」・「回復期」・「慢性期及び在宅医療」・「部会長等会議」）に参加し、県下全域の連携を視野に今後の医療提供体制の検討に県都の医師会として参画した。

また、関係医療施設長宛に、病床機能報告に関する周知を行った。

### 【鹿児島県地域医療構想調整会議】

令和4年10月14日 令和4年度第1回（書面開催）

### 【鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議】

令和4年10月31日 第18回

令和5年3月30日 第19回

### 【鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議 専門部会】

令和4年10月24日 「回復期」第7回

令和4年10月24日 「慢性期及び在宅医療」第6回

令和4年10月27日 「高度急性期及び急性期」第10回

令和4年10月27日 「部会長等会議」第9回

令和5年3月25日 「回復期」第8回（書面開催）

令和5年1月25日 「慢性期及び在宅医療」第7回（書面開催）

令和5年2月16日 「高度急性期及び急性期」第11回

令和5年3月8日 「部会長等会議」第10回



## 令和4年度 財務諸表

1. 貸借対照表
2. 貸借対照表内訳表
3. 正味財産増減計算書
4. 正味財産増減計算書内訳表
5. 財務諸表に対する注記

## 令和4年度 附属明細書

## 令和4年度 財産目録

## 令和4年度 監査報告書

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	1,866,803,724	1,392,279,925	474,523,799	
医業未収金	724,139,340	655,276,197	68,863,143	
未収金	437,889,879	289,934,269	147,955,610	
前払金	12,583,276	4,979,595	7,603,681	
仮払金	1,647,038	77,650	1,569,388	
医薬品	22,157,019	24,418,676	△ 2,261,657	
医療材料	15,189,453	13,759,699	1,429,754	
給食材料	86,541	180,535	△ 93,994	
貯蔵品	5,916,849	5,559,195	357,654	
貸倒引当金	△ 7,018,915	△ 5,860,312	△ 1,158,603	
流動資産合計	3,079,394,204	2,380,605,429	698,788,775	
2 固定資産				
(1) 特定資産				
建物	30,563,915	35,262,801	△ 4,698,886	
医療機器	50,198,273	77,448,261	△ 27,249,988	
車両運搬具	1	1	0	
什器備品	805,116	1,207,056	△ 401,940	
ソフトウェア	1	1	0	
設備積立資産	605,955,592	683,521,685	△ 77,566,093	
職員退職給付積立資産	361,757,558	384,324,248	△ 22,566,690	
役員退職慰労積立資産	14,397,000	14,061,000	336,000	
特別長期預金	126,474,015	126,454,015	20,000	
長期医業未収金	3,153,000	3,173,000	△ 20,000	
医学研究預金	20,236,932	20,228,305	8,627	
特定資産合計	1,213,541,403	1,345,680,373	△ 132,138,970	
(2) その他固定資産				
建物	1,367,935,468	1,424,942,818	△ 57,007,350	
構築物	9,661,398	10,181,058	△ 519,660	
医療機器	160,903,353	50,847,116	110,056,237	
車両運搬具	1,917,296	1,254,909	662,387	
什器備品	19,206,888	13,804,089	5,402,799	
土地	679,867,859	679,867,859	0	
リース資産	461,580,309	350,746,436	110,833,873	
電話加入権	6,213,300	6,213,300	0	
給水利用権	12,955	15,098	△ 2,143	
ソフトウェア	43,021,700	13,328,860	29,692,840	
投資有価証券	3,860,900	0	3,860,900	
長期預金	23,700,000	23,700,000	0	
出資金	111,000	111,000	0	
奨学貸付金	7,410,150	8,917,230	△ 1,507,080	
保証金	130,000	130,000	0	
長期前払金	153,104	1,057,531	△ 904,427	
その他の固定資産	34,780	34,780	0	
貸倒引当金	△ 7,410,150	△ 8,917,230	1,507,080	
その他固定資産合計	2,778,310,310	2,576,234,854	202,075,456	
固定資産合計	3,991,851,713	3,921,915,227	69,936,486	
資 産 合 計	7,071,245,917	6,302,520,656	768,725,261	
II 負債の部				
1 流動負債				
買掛金	133,744,917	121,197,790	12,547,127	
未払金	326,101,987	246,870,996	79,230,991	
リース債務	121,861,997	85,532,927	36,329,070	
未払消費税等	14,919,047	29,393,247	△ 14,474,200	
預り金	57,121,365	45,082,448	12,038,917	
未払費用	36,100,021	34,877,525	1,222,496	
仮受金	17,869,053	16,243,998	1,625,055	
前受金	6,123,560	1,140,000	4,983,560	
賞与引当金	92,605,382	102,216,049	△ 9,610,667	
流動負債合計	806,447,329	682,554,980	123,892,349	
2 固定負債				
リース債務	386,079,014	298,175,903	87,903,111	
預り保証金	8,886,000	8,886,000	0	
職員退職給付引当金	1,115,438,700	1,124,111,600	△ 8,672,900	
役員退職慰労引当金	14,397,000	14,061,000	336,000	
固定負債合計	1,524,800,714	1,445,234,503	79,566,211	
負 債 合 計	2,331,248,043	2,127,789,483	203,458,560	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
国補助金	17,950,462	40,880,811	△ 22,930,349	
県補助金	42,485,940	43,167,343	△ 681,403	
指定正味財産合計	60,436,402	84,048,154	△ 23,611,752	
(うち特定資産への充当額)	( 60,436,934 )	( 98,206,415 )	( △ 37,769,481 )	
2 一般正味財産				
(うち特定資産への充当額)	( 739,045,240 )	( 849,088,709 )	( △ 110,043,469 )	
正味財産合計	4,739,997,874	4,174,731,173	565,266,701	
負債及び正味財産合計	7,071,245,917	6,302,520,656	768,725,261	

## 貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	公 益	収 入	他 入	他 入	小 計	小 計			
I 資産の部									
1 流動資産									
現金預金	1,772,680,038	2,653,330	19,305,356	21,958,686	72,165,000	1,866,803,724			
医業未収金	723,038,340	607,279	1,101,000	1,101,000		724,139,340			
前払金	437,282,600			607,279		437,889,879			
仮払金	12,575,893				7,383	12,583,276			
医薬品	1,521,865				125,173	1,647,038			
医薬材料	22,157,019					22,157,019			
貯蔵品	15,189,453					15,189,453			
貸倒引当金	5,365,866				550,983	5,916,849			
流動資産合計	△ 7,018,915	3,260,609	20,406,356	23,666,965	72,848,539	△ 7,018,915			
2 固定資産	2,982,878,700					3,079,394,204			
(1) 特定資産									
建物	30,563,915					30,563,915			
医療機器	50,198,273					50,198,273			
車両運搬具	1					1			
什器備品	805,116					805,116			
積立資産	605,955,592					605,955,592			
職員退職給付積立資産	349,002,084					349,002,084			
役員退職慰労積立預金	1,988,294					1,988,294			
特別長業未収金	126,474,015	206,105		206,105	11,649,369	126,477,015			
長期研究費	8,153,000				12,408,706	3,153,000			
医学研究費	20,236,932					20,236,932			
特定資産合計	1,189,277,223	206,105	0	206,105	24,058,075	1,213,541,403			
(2) その他固定資産									
建築物	1,281,347,981	41,578,681	24,550,911	66,129,592	20,457,895	1,367,935,468			
構築物	9,210,284				451,114	9,661,398			
医療機器	160,903,353					160,903,353			
車両運搬具	1,666,189				251,107	1,917,296			
什器備品	17,964,195	346,337		346,337	896,356	19,206,888			
土地	460,187,863	208,533,571		208,533,571	11,146,425	679,867,859			
リース資産	461,580,309					461,580,309			
電話加入権	5,645,460				567,840	6,213,300			
リース利用権	12,955					12,955			
リース費用	42,314,711				706,989	43,021,700			
長期前払金	3,860,900				0	3,860,900			
長期預金	23,700,000					23,700,000			
出資資金	7,410,150					7,410,150			
保証金	130,000					130,000			
長期前払の固定資産	141,162					141,162			
その他の固定資産	△ 7,410,150					△ 7,410,150			
固定資産合計	2,468,800,708	250,458,589	24,550,911	275,009,500	34,500,102	2,778,310,310			
流動資産合計	3,658,077,931	250,664,694	24,550,911	275,215,605	58,558,177	3,991,851,713			
固定資産合計	6,640,956,631	253,925,303	44,957,267	298,882,570	131,406,716	7,071,245,917			
II 負債の部									
1 流動負債									
買掛金	133,744,917	101,979	120,208	222,187	663,330	133,744,917			
未払金	325,216,470					325,216,470			
未払消費税等	121,861,997					121,861,997			
預り金	13,498,752					14,991,945			
未払費用	36,121,480					36,121,480			
未払金	16,869,053					17,869,053			
受取引当金	16,123,560					16,123,560			
賞与引当金	89,477,847	76,628	120,208	76,628	3,050,907	92,605,382			
流動負債合計	799,881,449	178,607	120,208	298,815	6,267,065	806,447,329			
2 固定負債									
リース債務	386,079,014					386,079,014			
預り保証金	8,886,000					8,886,000			
職員退職給付引当金	1,089,064,682	515,263		515,263	25,858,755	1,115,438,700			
役員退職慰労引当金	1,988,294				12,408,706	14,397,000			
固定負債合計	1,486,017,990	515,263	0	515,263	38,267,461	1,524,800,714			
流動負債合計	2,285,899,439	693,870	120,208	814,078	44,534,526	2,331,248,043			
III 正味財産の部									
1 指定正味財産									
国補助金	17,950,462					17,950,462			
県補助金	42,485,940					42,485,940			
指定正味財産への充当額	( 60,436,402 )	0	0	0	0	( 60,436,402 )			
味財産合計	( 60,436,934 )					( 60,436,934 )			
(うち特定資産への充当額)									
2 一般正味財産	4,739,620,790	253,231,433	44,837,059	298,068,492	86,872,190	4,679,561,472			
(うち特定資産への充当額)	( 239,045,240 )					( 239,045,240 )			
正味財産合計	4,355,057,192	253,231,433	44,837,059	298,068,492	86,872,190	4,739,997,874			
流動負債及び正味財産合計	6,640,956,631	253,925,303	44,957,267	298,882,570	131,406,716	7,071,245,917			

## 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
1) 特定資産運用益	1,073,641	1,317,334	△ 243,693	
特定資産受取利息	1,073,641	1,317,334	△ 243,693	
2) 受取入会金	14,540,000	12,160,000	2,380,000	
受取入会金	1,340,000	1,360,000	△ 20,000	
受取施設加入金	13,200,000	10,800,000	2,400,000	
3) 受取寄付金	0	1,000,000	△ 1,000,000	
受取寄付金	0	1,000,000	△ 1,000,000	
4) 受取会費	203,262,514	201,553,343	1,709,171	
受取会費	203,262,514	201,553,343	1,709,171	
5) 事業収益	4,462,946,596	4,278,918,538	184,028,058	
入院診療収益	2,921,490,561	2,808,026,714	113,463,847	
室料差額収益	40,199,600	41,701,600	△ 1,502,000	
外来診療収益	554,074,256	531,559,432	22,514,824	
保健予防活動収益	103,507,042	108,228,153	△ 4,721,111	
検査料収益	823,282,667	750,873,524	72,409,143	
その他の事業収益	18,167,376	33,336,386	△ 15,169,010	
PCRセンター受託収益	2,225,094	5,192,729	△ 2,967,635	
6) 受託収益	456,123,386	454,023,445	2,099,941	
心臓検診等受託収益	44,502,368	45,187,382	△ 685,014	
救急医療事業受託収益	12,082,834	12,082,834	0	
新型コロナワクチン集団接種運営業務受託収益	70,083,900	64,839,103	5,244,797	
新型コロナワクチン集団接種運営業務受託収益	7,165,758	8,860,129	△ 1,694,371	
新型コロナワクチン移送体制構築等受託収益	0	8,527,274	△ 8,527,274	
新型コロナワクチン移送体制構築等受託収益	8,340,293	9,152,385	△ 812,092	
新型コロナ臨時小児外来業務受託	5,480,200	0	5,480,200	
指定管理者収益	308,468,033	3,053,746,338	△ 2,745,278,305	
7) 受取補助金等	1,105,697,496	745,745,795	359,951,701	
受取国庫補助金	30,964,276	57,618,255	△ 26,653,979	
受取県医師会補助金	200,000	0	200,000	
受取地方公共団体補助金	1,044,381,468	656,222,500	388,158,968	
受取国保助成金	500,000	0	500,000	
受取地方公共団体助成金	6,040,000	0	6,040,000	
その他の受取助成金	0	1,228,501	△ 1,228,501	
受取補助金等振替額	23,611,752	30,676,539	△ 7,064,787	
8) 雑収益	117,137,716	119,220,439	△ 2,082,723	
事務手数料	30,153,135	30,183,059	△ 29,924	
特定健康診査事務手数料	6,169,009	60,664,646	△ 54,495,637	
診療録等販売収益	3,608,357	3,219,770	388,587	
医報広告料	2,073,098	774,000	1,299,098	
会員名簿広告料	1,120,000	0	1,120,000	
会館使用料	1,480,911	1,480,000	911	
受取利息	411,899	406,382	5,517	
治験受託収益	0	5,070,000	△ 5,070,000	
確定拠出年金拠出金戻入額	343,973	496,000	△ 152,027	
検査施設貸室料	33,960,000	33,930,000	30,000	
雑収益	37,817,334	37,596,582	220,752	
経常収益計	6,360,781,349	5,813,938,894	546,842,455	
(2) 経常費用				
1) 事業費	5,709,012,705	5,484,945,757	224,066,948	
材料費	687,136,742	624,663,142	62,473,600	
医薬品費	333,315,449	269,005,976	64,309,473	
診療材料費	321,657,235	328,039,962	△ 6,382,727	
配布材料費	16,870,914	13,010,336	3,860,578	
給食用材料費	4,247,194	4,008,111	239,083	
医療消耗器具備品費	11,045,950	10,598,757	447,193	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
役員報酬	19,664,360	19,655,294	9,066	
給料手当	2,700,127,624	2,710,973,345	△ 10,845,721	
医 師 給	563,440,161	607,981,596	△ 44,541,435	
看護師給	891,786,606	894,224,945	△ 2,438,339	
医療技術員給	292,234,196	280,773,720	11,460,476	
事務員給	211,803,846	194,093,635	17,710,211	
非常勤職員給	312,341,786	309,529,057	2,812,729	
委託給与	17,680,847	15,134,218	2,546,629	
法定福利費	327,638,004	309,747,053	17,890,951	
賞与引当金繰入額	83,202,178	99,489,121	△ 16,286,943	
職員退職給付費用	96,912,205	137,695,255	△ 40,783,050	
役員退職慰労引当金繰入額	1,188,000	1,188,000	0	
確定拠出年金拠出額	13,014,600	13,139,000	△ 124,400	
福利厚生費	3,911,744	3,554,401	357,343	
職員被服費	6,174,071	6,674,974	△ 500,903	
学校保健対策費	19,905,179	19,047,751	857,428	
救急医療対策費	4,485,531	4,130,967	354,564	
新型コロナワクチン移送体制構築等関連費	0	4,868,014	△ 4,868,014	
地域保健対策費	1,169,712	1,086,234	83,478	
新型コロナワクチン集団接種運営業務委託収益	64,114,380	59,195,603	4,918,777	
在宅医療提供体制推進事業費	5,993,298	7,687,669	△ 1,694,371	
福祉対策費	3,002,118	2,597,776	404,342	
特定健康診査費	3,570,471	3,768,757	△ 198,286	
医療情報対策費	147,890	174,090	△ 26,200	
診療録等購入費	3,280,306	2,983,779	296,527	
会 議 費	5,648,704	4,704,178	944,526	
旅費交通費	4,282,017	4,515,399	△ 233,382	
通 信 費	17,007,635	17,282,651	△ 275,016	
減価償却費	253,233,705	225,679,400	27,554,305	
建物減価償却費	77,472,165	80,699,529	△ 3,227,364	
構築物減価償却費	495,917	531,658	△ 35,741	
医療機器減価償却費	62,240,517	56,167,476	6,073,041	
車両運搬具減価償却費	940,681	438,880	501,801	
什器備品減価償却費	8,615,316	9,054,989	△ 439,673	
給水利用権減価償却費	2,143	2,498	△ 355	
ソフトウェア減価償却費	6,472,839	2,344,656	4,128,183	
リース資産減価償却費	96,994,127	76,439,714	20,554,413	
消耗什器備品費	14,227,811	6,952,578	7,275,233	
消耗品費	25,095,336	24,062,123	1,033,213	
設備関係費	114,645,671	115,056,742	△ 411,071	
営 繕 費	283,604	171,759	111,845	
修 繕 費	32,373,090	28,001,141	4,371,949	
器機保守料	66,751,236	71,182,475	△ 4,431,239	
車両関係費	678,133	759,077	△ 80,944	
器機賃借料	12,099,051	11,858,410	240,641	
器機設備保険料	2,460,557	3,083,880	△ 623,323	
研究研修費	17,340,010	15,184,322	2,155,688	
研 究 費	4,301,926	4,192,051	109,875	
研究奨励金	8,100,000	8,100,000	0	
研 修 費	4,818,124	2,814,411	2,003,713	
研修図書費	119,960	77,860	42,100	
交 際 費	1,528,962	7,795,385	△ 6,266,423	
諸 会 費	2,208,270	2,364,850	△ 156,580	
広告宣伝費	3,785,676	1,858,777	1,926,899	



科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
医 報 費	12,643,743	10,832,543	1,811,200	
印 刷 費	952,908	588,384	364,524	
新聞図書費	173,161	169,353	3,808	
自動車燃料費	129,664	82,713	46,951	
光熱水費	118,864,636	102,480,301	16,384,335	
賃 借 料	3,319,084	3,042,071	277,013	
保 險 料	9,391,663	9,184,889	206,774	
租税公課	220,941,926	189,531,477	31,410,449	
支払手数料	142,060	190,154	△ 48,094	
支払助成金	648,100	563,600	84,500	
委 託 費	1,240,818,453	1,113,612,660	127,205,793	
検査委託費	871,416,000	781,564,722	89,851,278	
寝具委託費	7,789,289	7,823,546	△ 34,257	
調理業務委託費	93,141,757	0	93,141,757	
院内保育委託料	16,435,865	0	16,435,865	
医事委託費	39,060,000	38,734,500	325,500	
清掃委託費	50,721,201	45,503,695	5,217,506	
保守委託費	51,912,200	51,427,143	485,057	
その他の委託費	110,342,141	188,559,054	△ 78,216,913	
医業未収金損失処理額	0	5,842,951	△ 5,842,951	
貸倒引当金繰入額	4,356,367	1,445,826	2,910,541	
雑 費	3,828,912	5,838,766	△ 2,009,854	
2) 管 理 費	95,076,157	89,254,685	5,821,472	
役員報酬	12,410,972	12,408,706	2,266	
給料手当	52,461,565	51,207,370	1,254,195	
事務員給	41,138,274	39,482,069	1,656,205	
非常勤職員給	0	566,904	△ 566,904	
委託給与	1,211,826	1,405,130	△ 193,304	
法定福利費	7,278,480	7,026,339	252,141	
賞与引当金繰入額	2,832,985	2,726,928	106,057	
職員退職給付費用	297,495	0	297,495	
役員退職慰労引当金繰入額	708,000	708,000	0	
確定拠出年金拠出額	365,400	333,000	32,400	
福利厚生費	46,026	40,958	5,068	
職員被服費	0	68,751	△ 68,751	
顧 問 料	5,300,000	5,300,000	0	
会 議 費	3,629,414	2,592,387	1,037,027	
旅費交通費	157,284	130,673	26,611	
通 信 費	1,509,093	1,593,176	△ 84,083	
減価償却費	1,555,524	1,560,059	△ 4,535	
建物減価償却費	847,071	911,198	△ 64,127	
構築物減価償却費	23,743	24,992	△ 1,249	
車両運搬具減価償却費	125,364	188,090	△ 62,726	
什器備品減価償却費	340,026	311,538	28,488	
ソフトウェア減価償却費	219,320	124,241	95,079	
消耗什器備品費	72,143	17,516	54,627	
消耗品費	312,826	239,388	73,438	
営 繕 費	23,992	14,531	9,461	
修 繕 費	194,815	81,772	113,043	
研究研修費	1,722,093	39,731	1,682,362	
研 修 費	87,273	31,273	56,000	
研修旅費	1,612,530	0	1,612,530	
研修図書費	22,290	8,458	13,832	
交 際 費	6,109,522	4,394,054	1,715,468	
印 刷 費	1,927,391	1,193,733	733,658	
新聞図書費	110,760	107,644	3,116	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
自動車燃料費	55,571	35,449	20,122	
光熱水費	265,467	213,849	51,618	
賃 借 料	715,116	599,251	115,865	
保 險 料	851,584	830,452	21,132	
租税公課	3,787,826	4,986,427	△ 1,198,601	
委 託 費	459,767	462,974	△ 3,207	
管理雑費	26,511	15,589	10,922	
経常費用計	5,804,088,862	5,574,200,442	229,888,420	
当期経常増減額	556,692,487	239,738,452	316,954,035	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
1) 固定資産売却益	1,132,780	0	1,132,780	
医療機器売却益	1,132,780	0	1,132,780	
2) 過年度計上差額修正益	31,079,030	0	31,079,030	
経常外収益計	32,211,810	0	32,211,810	
(2) 経常外費用				
1) 固定資産売却損	12,641	1,136	11,505	
医療機器売却損	12,641	1,136	11,505	
2) 固定資産除却損	13,203	626,348	△ 613,145	
医療機器除却損	13,194	625,567	△ 612,373	
車両運搬具除却損	4	0	4	
什器備品除却損	4	781	△ 777	
ソフトウェア除却損	1	0	1	
3) 未収会費損失処理額	0	5,000	△ 5,000	
未収会費損失処理額	0	5,000	△ 5,000	
経常外費用計	25,844	632,484	△ 606,640	
当期経常外増減額	32,185,966	△ 632,484	32,818,450	
当期一般正味財産増減額	588,878,453	239,105,968	349,772,485	
一般正味財産期首残高	4,090,683,019	3,851,577,051	239,105,968	
一般正味財産期末残高	4,679,561,472	4,090,683,019	588,878,453	
II 指定正味財産増減の部				
1) 受取補助金等	0	35,738,000	△ 35,738,000	
受取国庫補助金	0	35,738,000	△ 35,738,000	
2) 一般正味財産への振替額	23,611,752	30,676,539	△ 7,064,787	
当期指定正味財産増減額	△ 23,611,752	5,061,461	△ 28,673,213	
指定正味財産期首残高	84,048,154	78,986,693	5,061,461	
指定正味財産期末残高	60,436,402	84,048,154	△ 23,611,752	
III 正味財産期末残高	4,739,997,874	4,174,731,173	565,266,701	

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引等消去	合計
		公1	収1	他1	共通	小計					
I	一般正味財産増減の部										
1	経常増減の部										
(1)	経常収益										
1)	特定資産運用利益	1,073,641									1,073,641
2)	特定資産受取利息	1,073,641									1,073,641
2)	受取入会金	14,540,000									14,540,000
	受取入会金	1,340,000									1,340,000
	受取入会金	13,200,000									13,200,000
3)	受取会費	101,631,257									101,631,257
4)	事業収益	101,631,257									101,631,257
	入院診療収益	4,422,746,996		40,199,600							4,462,946,596
	入院診療収益	2,921,490,561		40,199,600							2,921,490,561
	室料差額収益	554,074,256									554,074,256
	外来診療収益	103,507,042									103,507,042
	保健予防活動収益	823,282,667									823,282,667
	検査料収益	18,167,376									18,167,376
	その他の事業収益	2,225,094									2,225,094
5)	受託収益	456,123,386									456,123,386
	心臓検査等受託収益	44,502,368									44,502,368
	救急医療事業受託収益	12,082,834									12,082,834
	新型コロナウイルス集団接種運営業務受託収益	70,083,900									70,083,900
	在宅医療提供体制推進事業受託収益	7,165,758									7,165,758
	検査受託収益	8,340,293									8,340,293
	新型コロナウイルス臨時小児外来業務受託	5,480,200									5,480,200
	指定管理者収益	308,468,033									308,468,033
6)	受取補助金等	1,105,697,496									1,105,697,496
	受取国庫補助金	30,964,276									30,964,276
	受取国庫補助金	200,000									200,000
	受取県医師会補助金	1,044,381,468									1,044,381,468
	受取地方公共団体補助金	500,000									500,000
	受取地方公共団体補助金	6,040,000									6,040,000
	受取国保助成金	23,611,752									23,611,752
	受取地方公共団体助成金	102,684,077									102,684,077
	受取補助金等振替額	30,153,135									30,153,135
7)	雑収益	6,169,009									6,169,009
	事務手数料										
	特定健康診査事務手数料										
	診療録等販売収益	2,073,098									2,073,098
	医報広告料	1,120,000									1,120,000
	会員名簿広告料	1,480,911									1,480,911
	会館使用料	411,899									411,899
	受取利息	343,973									343,973
	確定拠出年金拠出金戻入額	33,960,000									33,960,000
	検査施設貸室料	26,972,052									26,972,052
	雑収益	6,204,496,853									6,204,496,853
	経常収益計		10,712,566	43,940,673							54,653,239
			10,712,566	43,940,673							54,653,239
			0	0							0
			101,631,257	101,631,257							101,631,257
			0	0							0
			10,845,282	10,845,282							10,845,282
			6,360,781,349	6,360,781,349							6,360,781,349

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引等消去	合計
	公1	他1	収1	他1	小計			
(2) 経常費用	地域医療の推進	療養環境整備事業及び 会員相互扶助事業等	医師会病院における 売店食堂家賃収入等					
1) 事業費用	5,693,330,383	7,175,426	8,506,896		15,682,322			5,709,012,705
材料費	687,136,742							687,136,742
医薬品費	333,315,449							333,315,449
診療材料費	321,657,235							321,657,235
配布材料費	16,870,914							16,870,914
給食用材料費	4,247,194							4,247,194
医療消耗器具備品費	11,045,950							11,045,950
役員報酬	19,664,360							19,664,360
給料手当	2,698,535,891		1,591,733		1,591,733			2,700,127,624
医師給	563,440,161							563,440,161
看護師給	891,786,606							891,786,606
医療技術員給	292,234,196							292,234,196
事務員給	210,503,091		1,300,755		1,300,755			211,803,846
非常勤職員給	312,341,786							312,341,786
委託給与	17,680,847							17,680,847
法定福利費	327,423,654		214,350		214,350			327,638,004
賞与引当金繰入額	83,125,550		76,628		76,628			83,202,178
職員退職給付費用	96,843,822		68,383		68,383			96,912,205
役員退職慰労引当金繰入額	1,188,000							1,188,000
確定拠出年金拠出額	13,014,600							13,014,600
福利厚生費	3,906,626		5,118		5,118			3,911,744
職員被服費	6,174,071							6,174,071
学校保健対策費	19,905,179							19,905,179
救急医療対策費	4,485,531							4,485,531
地域保健対策費	1,169,712							1,169,712
新型コロナウイルス感染症対策費	64,114,380							64,114,380
在宅医療提供体制推進事業費	5,993,298							5,993,298
福祉対策費	2,385,070							2,385,070
特定健康診査費	3,570,471							3,570,471
医療情報対策費	147,890							147,890
診療録等購入費				617,048	617,048			617,048
会議費								
旅費交通費	5,648,704			3,280,306	3,280,306			3,280,306
通信費	4,282,017							4,282,017
減価償却費	16,701,840		305,795		305,795			17,007,635
建物減価償却費	249,774,294		1,903,399		1,903,399			253,233,705
構築物減価償却費	74,108,113		1,808,040		1,808,040			77,472,165
構築物減価償却費	495,917							495,917
医療機器減価償却費	62,240,517							62,240,517
車両運搬具減価償却費	940,681							940,681
什器備品減価償却費	8,519,957		95,359		95,359			8,615,316
給水利用権減価償却費	2,143							2,143
ソフトウェア減価償却費	6,472,839							6,472,839
リース資産減価償却費	96,994,127							96,994,127
消耗什器備品費	14,227,811							14,227,811
消耗品費	25,095,336							25,095,336

科	目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引等消去	合計
		公1	地域医療の推進	収1	他1	共通			
設備関係費	114,406,053	160,000	79,618		239,618			114,645,671	
宮繕費	283,604							283,604	
修繕費	32,373,090							32,373,090	
器械保守料	66,751,236							66,751,236	
車両関係費	678,133							678,133	
器械賃借料	12,099,051							12,099,051	
器械設備保険料	2,220,939							2,460,557	
研究修費	17,340,010	160,000	79,618		239,618			17,340,010	
研究費	4,301,926							4,301,926	
研究奨励金	8,100,000							8,100,000	
研修費	4,818,124							4,818,124	
研修図書費	119,960							119,960	
交際費	1,528,962							1,528,962	
話会費	2,208,270							2,208,270	
広告宣伝費	3,785,676							3,785,676	
医報費	12,643,743							12,643,743	
印刷費	952,908							952,908	
新聞図書費	173,161							173,161	
自動車燃料費	129,664							129,664	
光熱水費	117,357,928	1,420,278	86,430		1,506,708			118,864,636	
賃借料	3,319,084							3,319,084	
保険料	9,391,663							9,391,663	
租税公課	218,677,150	2,264,776			2,264,776			220,941,926	
支払手数料	142,060							142,060	
支託費	648,100							648,100	
検査委託費	1,238,475,027	787,414	1,556,012		2,343,426			1,240,818,453	
寝具委託費	871,416,000							871,416,000	
調理業務委託費	7,471,437	317,852			317,852			7,789,289	
院内保育委託料	93,141,757							93,141,757	
医事委託費	16,435,865							16,435,865	
清掃委託費	39,060,000							39,060,000	
保守委託費	49,165,189							50,721,201	
その他の委託費	51,742,300	169,900			169,900			51,912,200	
貸倒引当金繰入額	110,042,479	299,662			299,662			110,342,141	
雑管理費	4,356,367							4,356,367	
2) 管理費	3,828,912							3,828,912	
役員報酬								95,076,157	
給料手当								12,410,972	
事務員給与								52,461,565	
委託給与								41,138,274	
法定福利費								1,211,826	
賞与引当金繰入額								7,278,480	
職員退職慰勞引当金繰入額								2,832,985	
役員退職慰勞引当金繰入額								297,495	
確定拠出年金拠出額								708,000	
福利厚生費								365,400	
顧問料								46,026	
会議費								5,300,000	
旅費交通費								3,629,414	
通信費								157,284	
								1,509,093	

(単位：円)

科	目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引等消去	合計
		公1	収1	他1	共通	小計					
	地域医療の推進		医師会病院における 売店食堂家賃収入等	他1 療養環境整備事業及び 会員相互扶助事業等							
減価償却費											
建物減価償却費		5,693,330,383	8,506,896	7,175,426				95,076,157	0	5,804,088,862	
構築物減価償却費		511,166,470	2,205,670	36,765,247				6,555,100	0	556,692,487	
構築物減価償却費											
車両運搬具減価償却費											
什器備品減価償却費											
ソフトウェア減価償却費											
消耗品費											
備品費											
修繕費											
研究費											
研修費											
研究図書費											
交際費											
印刷費											
新聞図書費											
光熱水費											
賃借料											
保険料											
租税公課											
委託費											
管理雑費											
経常費用計											
当期経常増減額											
2 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
1) 固定資産売却益		1,132,780								1,132,780	
医療機器売却益		1,132,780								1,132,780	
2) 過年度計上差額修正益		31,079,030								31,079,030	
経常外収益計		32,211,810	0	0				0	0	32,211,810	
(2) 経常外費用											
1) 固定資産売却損		12,641								12,641	
医療機器売却損		12,641								12,641	
2) 固定資産除却損		13,203								13,203	
医療機器除却損		13,194								13,194	
車両運搬具除却損		4								4	
什器備品除却損		4								4	
ソフトウェア除却損		1								1	
経常外費用計		25,844	0	0				0	0	25,844	
当期経常外増減額		32,185,966	0	0				0	0	32,185,966	
他会計振替前当期一般正味財産増減額		543,352,436	2,205,670	36,765,247				6,555,100	0	588,878,453	
他会計振替額		19,354,874								19,354,874	
当期一般正味財産増減額		562,707,310	2,205,670	36,765,247				6,555,100	0	588,878,453	
一般正味財産首首残高		3,745,243,920						66,986,650	0	4,090,683,019	
一般正味財産期末残高		4,307,951,230						73,541,750	0	4,679,561,472	
一般正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額		23,611,752								23,611,752	
当期指定正味財産増減額		△ 23,611,752						0	0	△ 23,611,752	
指定正味財産首首残高		84,048,154						0	0	84,048,154	
指定正味財産期末残高		60,436,402						0	0	60,436,402	
正味財産期末残高		4,368,387,632						298,068,492	0	4,739,997,874	

## 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ①有形固定資産（リース資産を除く）  
定率法を採用している。ただし、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備は除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用している。
- ②無形固定資産  
ソフトウェアについては、利用可能期間に基づく定額法を採用している。
- ③リース資産  
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。
- (3) 引当金の計上基準
- 貸倒引当金  
医業未収金については徴収不能損失に備えるため過去の損失処理実績をもとに算出した額を計上し、奨学貸付金については免除予定額を計上している。
- 賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。
- 職員退職給付引当金  
職員の退職給付金の支払に備えるため、当年度末における要支給額相当額を計上している。
- 役員退職慰労引当金  
役員に対する退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく必要額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理  
税抜方式によっている。

## 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高
特定資産				
建物	35,262,801	0	4,698,886	30,563,915
医療機器	77,448,261	0	27,249,988	50,198,273
車両運搬具	1	0	0	1
什器備品	1,207,056	0	401,940	805,116
ソフトウェア	1	0	0	1
設備積立資産	683,521,685	239,118,990	316,685,083	605,955,592
職員退職給付積立資産	384,324,248	96,695,910	119,262,600	361,757,558
役員退職慰労積立預金	14,061,000	1,896,000	1,560,000	14,397,000
特別長期預金	126,454,015	20,000	0	126,474,015
長期医業未収金	3,173,000	0	20,000	3,153,000
医学研究預金	20,228,305	8,627	0	20,236,932
合 計	1,345,680,373	337,739,527	469,878,497	1,213,541,403

## 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当年度末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
建物	30,563,915	(26,110,523)	(4,453,392)	—
医療機器	50,198,273	(33,520,763)	(16,677,510)	—
車両運搬具	1	(1)	0	—
什器備品	805,116	(805,115)	(1)	—
ソフトウェア	1	0	(1)	—
設備積立資産	605,955,592	—	(605,955,592)	—
職員退職給付積立資産	361,757,558	—	—	(361,757,558)
役員退職慰労積立預金	14,397,000	—	—	(14,397,000)
特別長期預金	126,474,015	—	(126,474,015)	—
長期医業未収金	3,153,000	—	(3,153,000)	—
医学研究預金	20,236,932	—	(20,236,932)	—
合 計	1,213,541,403	(60,436,402)	(776,950,443)	(376,154,558)

- 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高  
減価償却累計額を直接控除している固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当年度末残高
特定資産			
建物	100,300,000	69,736,085	30,563,915
医療機器	406,795,550	356,597,277	50,198,273
車両運搬具	13,800,000	13,799,999	1
什器備品	3,273,600	2,468,484	805,116
ソフトウェア	1,890,000	1,889,999	1
計	526,059,150	444,491,844	81,567,306
その他固定資産			
建物	5,235,454,258	3,867,518,790	1,367,935,468
構築物	84,533,230	74,871,832	9,661,398
医療機器	1,765,089,667	1,604,186,314	160,903,353
車両運搬具	8,211,502	6,294,206	1,917,296
什器備品	495,963,833	476,756,944	19,206,889
リース資産	770,679,644	306,647,799	464,031,845
給水利用権	4,950,000	4,937,045	12,955
ソフトウェア	451,733,401	408,711,700	43,021,701
計	8,816,615,535	6,749,924,630	2,066,690,905
合 計	9,342,674,685	7,194,416,474	2,148,258,211

- 5 補助金等の内訳並びに交付者、当年度の増減額及びその残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当年度の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	貸借対照表上での記載区分
補助金						
共同利用型病院運営事業補助金	国	39,528	-	12,612	26,916	指定正味財産
	鹿児島県	39,548	-	12,613	26,935	指定正味財産
災害拠点病院等施設整備補助金	国	29,204,803	-	4,176,286	25,028,517	指定正味財産
省エネルギー投資促進支援補助金	国	1,184,160	-	102,152	1,082,008	指定正味財産
共同利用施設整備事業補助金	国	1,781,301	-	594,954	1,186,347	指定正味財産
	鹿児島県	1,781,301	-	594,954	1,186,347	指定正味財産
がん診療施設整備補助金	国	446,611	-	149,913	296,698	指定正味財産
	鹿児島県	223,307	-	73,838	149,469	指定正味財産
医療施設等設備整備費補助金	国	1	-	-	1	指定正味財産
感染症検査機関等設備整備事業補助金	鹿児島県	128,801	-	51,520	77,281	指定正味財産
感染症外来協力医療機関整備事業補助金	鹿児島県	566,988	-	188,802	378,186	指定正味財産
新型コロナウイルス感染症重点医療機関整備事業補助金	鹿児島県	35,451,211	-	13,354,345	22,096,866	指定正味財産
新型コロナウイルス感染症救急医療等体制確保事業補助金	鹿児島県	4,976,187	-	1,947,586	3,028,601	指定正味財産
共同利用型病院運営事業補助金	国	-	10,408,650	10,408,650	-	-
	鹿児島県・鹿児島市他	-	20,815,000	20,815,000	-	-
新人看護職員卒後研修事業補助金	国	-	211,000	211,000	-	-
	鹿児島県	-	211,000	211,000	-	-
保育施設設置運営補助金	国	-	1,700,000	1,700,000	-	-
医師臨床研修費等補助金	国	-	644,626	644,626	-	-
新型コロナウイルス感染症患者等入院病床確保事業補助金	鹿児島県	-	999,982,000	999,982,000	-	-
新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金	国	-	18,000,000	18,000,000	-	-
新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援事業補助金	鹿児島県	-	12,887,000	12,887,000	-	-
新型コロナウイルス感染症医療従事者宿泊支援事業費補助金	鹿児島県	-	1,239,700	1,239,700	-	-
看護職員等処遇改善事業補助金	鹿児島県	-	6,048,000	6,048,000	-	-
医療機関等物価高騰対策支援給付金	鹿児島県	-	6,040,000	6,040,000	-	-
保育所等感染予防対策充実事業補助金	鹿児島県	-	138,808	138,808	-	-
保育園等物価高騰対策支援補助金	鹿児島市	-	30,000	30,000	-	-
保育所等給食費支援補助金	鹿児島市	-	73,500	73,500	-	-
特定求職者雇用開発助成金	鹿児島市労働局	-	500,000	500,000	-	-
学校医専門部助成金	鹿児島市学校保健会	-	30,000	30,000	-	-
医学助成金	鹿児島県医師会	-	100,000	100,000	-	-
小児生活習慣病予防「親子のはつらつ健康教室」助成金	鹿児島県医師会	-	100,000	100,000	-	-
新型コロナウイルス感染症による小学校当対応助成金	鹿児島労働局	-	39,460	39,460	-	-
合 計		75,823,747	1,079,198,744	1,100,458,319	54,564,172	

- 6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	20,353,302
費用計上による振替額	3,258,450
合 計	23,611,752



## 附 属 明 細 書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高 に記載のとおりである。

### 2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額		当年度末残高
			目的使用	その他	
貸 倒 引 当 金	14,777,542	9,688,915	4,704,844	5,332,548	14,429,065
賞 与 引 当 金	102,216,049	92,605,382	102,216,049	0	92,605,382
職員退職給付引当金	1,124,111,600	97,209,700	105,882,600	0	1,115,438,700
役員退職慰労引当金	14,061,000	1,896,000	1,560,000	0	14,397,000
合 計	1,255,166,191	201,399,997	214,363,493	5,332,548	1,236,870,147

注 1. 計上の理由及び額の算定方法は、財務諸表に対する注記 1. 重要な会計方針(3)に記載のとおりである。

2. 貸倒引当金の「当年度減少額(その他)」欄の金額は貸倒実績率による洗替額である。

## 財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)


貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金	現金手許有高	運転資金（公益目的事業・収益事業等・法人会計）	1,201,322
普通預金	鹿児島銀行中央支店	〃	465,307,107
	鹿児島銀行真砂支店	〃	1,143,591,823
	鹿児島県医師信用組合	〃	6,703,472
定期預金	鹿児島県医師信用組合	〃	200,000,000
	鹿児島銀行真砂支店	〃	50,000,000
医業未収金	診療報酬	公益目的事業	540,597,972
	検査料未収金	〃	132,188,524
	入院収入自己負担額	〃	34,548,065
	外来収入自己負担額	〃	1,959,187
	高額療養費	〃	4,896,368
	人間ドック料他	〃	9,949,224
未収金	令和4年度分入会金3人分	公益目的事業	60,000
	令和4年度分施設加入金1件分	〃	100,000
	過年度分入会金施設加入金2件	〃	1,650,000
	新型コロナウイルス感染症補助金	〃	378,060,000
	共同利用型病院運営事業補助金	〃	32,026,650
	検査料等未収金	〃	4,391,543
	液体酸素タンク貸地料	〃	220,671
	手数料収入他	〃	1,910,961
	新人看護職員卒後研修補助金	〃	422,000
	院内保育助成金	〃	170,000
	在宅当番医制事業委託料他	〃	18,878,054
前払金	医師施設賠償責任保険料	公益目的事業	2,601,268
	火災保険料他	公益目的事業・法人会計	9,982,008
仮払金	離島医療施設検体運搬料他	公益目的事業・法人会計	1,647,038
医薬品	棚卸額 病院・検査センター・夜間急病センターの期末在庫	公益目的事業	22,157,019
医療材料	棚卸額 病院・検査センター・夜間急病センターの期末在庫	公益目的事業	15,189,453
給食材料	棚卸額 病院の期末在庫	公益目的事業	86,541
貯蔵品	棚卸額 中央事務局・病院・検査センター・夜間急病センターの期末在庫	公益目的事業・法人会計	5,916,849
貸倒引当金	医業未収金徴収不能見積額	公益目的事業	△ 7,018,915
流動資産合計			3,079,394,204
2 固定資産			
(1) 特定資産			
建物	非常用自家発電装置	公益目的事業	30,563,915
医療機器	MR I 装置、超音波診断装置他	公益目的事業	50,198,273
什器備品	DMA T用野外用パソコン他	公益目的事業	805,116
車両運搬具	多目的救急車	公益目的事業	1
ソフトウェア	医療用文書電子化ソフト	公益目的事業	1
設備積立資産	鹿児島銀行中央支店 普通預金	公益目的事業の資産取得資金	449,498,675
	鹿児島銀行真砂支店 普通預金	〃	156,456,917
職員退職給付積立資産	鹿児島銀行中央支店 普通預金	公益目的事業・収益事業等・法人会計の退職費用準備資金	44,258,809
	みずほ銀行鹿児島支店 普通預金	〃	15,121,127
	鹿児島県医師信用組合	〃	302,377,622
役員退職慰労積立預金	鹿児島銀行中央支店	公益目的事業・法人会計の退職費用準備資金	14,397,000
特別長期預金	旧特別未収金管理特別会計他回収額 鹿児島銀行中央支店	公益目的事業で発生した管理債権	126,474,015
長期医業未収金	臨床検査センター特別管理債権	〃	3,153,000
医学研究預金	鹿児島県医師信用組合	公益目的事業の医学研究資金	14,303,832
	鹿児島銀行真砂支店	〃	5,933,100
特定資産合計			1,213,541,403
(2) その他固定資産			
建物	鹿児島市加治屋町3番10号	公益目的事業・法人会計	617,143,091
	鹿児島市鴨池新町7番1号	公益目的事業・収益事業等	715,595,431
	鹿児島市真砂町69番25号	収益事業等	35,196,946
構築物	看板他	公益目的事業・法人会計	9,661,398
医療機器	病院・検査センター	公益目的事業	160,903,353
車両運搬具	6台	公益目的事業・法人会計	1,917,296
什器備品	総合診療情報システム他	公益目的事業・収益事業等・法人会計	19,206,888
土地	鹿児島市加治屋町3番10号	公益目的事業・法人会計	64,995,070
	鹿児島市加治屋町3番9号	〃	77,907,814
	鹿児島市鴨池新町7番1号	公益目的事業・収益事業等	328,431,404
	鹿児島市真砂町69番2号	収益事業等	106,249,571
	鹿児島市真砂町69番25号	〃	102,284,000
リース資産	内視鏡検査機器他	公益目的事業	461,580,309
電話加入権	各会計電話設置分	公益目的事業・法人会計	6,213,300
給水利用権	給水負担金 病院	公益目的事業	12,955
ソフトウェア	検体検査システム他	公益目的事業・法人会計	43,021,700
長期預金	鹿児島県医師信用組合	公益目的事業	23,700,000
出資金	鹿児島県医師信用組合	公益目的事業	111,000
奨学貸付金	奨学助成金	公益目的事業	7,410,150
保証金	駐車場契約料	公益目的事業	130,000
長期前払金	火災保険料	公益目的事業・法人会計	4,014,004
その他の固定資産	リサイクル預託金	公益目的事業・法人会計	34,780
貸倒引当金	奨学貸付金免除予定額	公益目的事業	△ 7,410,150
その他固定資産合計			2,778,310,310
固定資産合計			3,991,851,713
資産合計			7,071,245,917
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
買掛金	医薬品代、試薬代他	公益目的事業	103,025,959
	医療材料代他	〃	30,028,378
	カルテ、明細書等販売物品、心電図記録紙	〃	690,580
未払金	事業費分(人件費・光熱水費・消耗品費他)	公益目的事業	318,549,253
	管理費分(光熱水費・消耗品費他)	法人会計	2,129,668
	受託収入返還額(鹿児島市)	公益目的事業	5,423,066
リース債務	内視鏡検査機器他	公益目的事業	121,861,997
未払消費税等	消費税確定納付額	公益目的事業・法人会計	14,919,047
預り金	社会保険料他	公益目的事業・法人会計	35,404,488
	源泉所得税	〃	12,099,777
	住民税	〃	8,862,900
	共同指導料	公益目的事業	17,850
	治験受託他	〃	736,350
未払費用	社会保険料(2、3月給与分・賞与引当分)	公益目的事業・法人会計	36,100,021
前受金	4月分貸室料、検査料	公益目的事業	6,123,560
仮受金	4月振込分特定健診委託料他	公益目的事業	17,869,053
賞与引当金	正職員263人分、臨時職員76人分	公益目的事業・収益事業等・法人会計	92,605,382
流動負債合計			806,447,329
2 固定負債			
預り保証金	別館貸室料	公益目的事業	8,886,000
リース債務	内視鏡検査機器他	公益目的事業	386,079,014
職員退職給付引当金	正職員261人分	公益目的事業・収益事業等・法人会計	1,115,438,700
役員退職慰労引当金	理事13人分、監事2人分	公益目的事業・法人会計	14,397,000
固定負債合計			1,524,800,714
負債合計			2,331,248,043
正味財産			4,739,997,874

# 監査報告書

令和5年6月6日

公益社団法人 鹿児島市医師会  
会長 上ノ町 仁 殿

公益社団法人 鹿児島市医師会

監事 伊東 祐久 

監事 昇 卓夫 

私たち監事は、公益社団法人鹿児島市医師会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度における業務及び会計の監査を行い、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を行い、当該事業年度に係る事業報告等について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

## 2 監査結果

### 1) 事業報告等

会務及び事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

### 2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

## 独立監査人の監査報告書

令和5年6月6日

公益社団法人鹿児島市医師会  
会長 上ノ町 仁 殿

監査法人北三会計社  
鹿児島県鹿児島市  
代表社員 公認会計士  
業務執行社員

古川 康 郎

### <財務諸表等監査>

#### 監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人鹿児島市医師会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

#### 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

## 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

## <財産目録に対する意見>

### 財産目録に対する監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づき、公益社団法人鹿児島市医師会の令和 5 年 3 月 31 日現在の令和 4 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

### 財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

### 財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

## 利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上



## (参考資料) ※事業遂行上の部門

### 令和4年度 財務諸表

注.「公益法人会計基準の改正等について」(平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)に基づいている。

1. 鹿児島市医師会一般貸借対照表及び正味財産増減計算書
2. 鹿児島市医師会退職給付貸借対照表及び正味財産増減計算書
3. 鹿児島市医師会病院貸借対照表及び正味財産増減計算書
4. 鹿児島市医師会臨床検査センター貸借対照表及び正味財産増減計算書
5. 受託事業鹿児島市夜間急病センター貸借対照表及び正味財産増減計算書
6. 貸借対照表総括表
7. 正味財産増減計算書総括表

### 令和4年度 収支計算書

注.「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に基づいている。

1. 鹿児島市医師会一般収支計算書
2. 鹿児島市医師会退職給付収支計算書
3. 鹿児島市医師会病院収支計算書
4. 鹿児島市医師会臨床検査センター収支計算書
5. 受託事業鹿児島市夜間急病センター収支計算書
6. 収支計算書総括表

注) 上記各書類間の比較及び関連性に考慮して、次頁以下については、各部門毎に並べている。

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	501,148,749	456,253,063	44,895,686	
未収金	18,849,202	23,917,120	△ 5,067,918	注1
他部門未収金	62,304,290	47,631,725	14,672,565	注2
前払金	2,373,945	786,177	1,587,768	
仮払金	1,604,780	57,650	1,547,130	
貯蔵品	1,836,609	1,610,499	226,110	
流動資産合計	588,117,575	530,256,234	57,861,341	
2 固定資産				
(1) 特定資産				
設備積立預金	411,593,473	397,695,473	13,898,000	
特別長期預金	126,474,015	126,454,015	20,000	
長期医業未収金	3,153,000	3,173,000	△ 20,000	
特定資産合計	541,220,488	527,322,488	13,898,000	
(2) その他固定資産				
建 物	262,280,709	273,140,590	△ 10,859,881	注3
構 築 物	5,783,519	6,087,914	△ 304,395	注3
車両運搬具	837,022	1,254,904	△ 417,882	注3
什器備品	2,987,854	2,579,275	408,579	注4
土 地	142,902,884	142,902,884	0	
電話加入権	1,892,800	1,892,800	0	
ソフトウェア	2,356,629	1,332,695	1,023,934	注4
長期預金	23,700,000	23,700,000	0	
出 資 金	1,000	1,000	0	
長期前払金	153,104	459,310	△ 306,206	
その他の固定資産	34,780	34,780	0	
その他固定資産合計	442,930,301	453,386,152	△ 10,455,851	
固定資産合計	984,150,789	980,708,640	3,442,149	
資 産 合 計	1,572,268,364	1,510,964,874	61,303,490	
II 負債の部				
1 流動負債				
買掛金	690,580	271,706	418,874	
未払金	11,522,266	12,459,293	△ 937,027	
未払消費税等	3,168,915	7,888,603	△ 4,719,688	
未払費用	1,957,081	2,034,403	△ 77,322	
前受金	5,023,560	40,000	4,983,560	注5
預り金	4,046,505	4,437,069	△ 390,564	
仮受金	17,823,053	16,194,768	1,628,285	
賞与引当金	5,593,291	5,607,500	△ 14,209	
流動負債合計	49,825,251	48,933,342	891,909	
負 債 合 計	49,825,251	48,933,342	891,909	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産	0	0	0	
2 一般正味財産	1,522,443,113	1,462,031,532	60,411,581	
(うち特定資産への充当額)	(541,220,488)	(527,322,488)	(13,898,000)	
正味財産合計	1,522,443,113	1,462,031,532	60,411,581	
負債及び正味財産合計	1,572,268,364	1,510,964,874	61,303,490	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

注1. 新型コロナウイルスワクチン集団接種会場運営業務委託収入等による減少

2. 会計間の消費税精算による増加
3. 減価償却による減少
4. 会計・給与システム及びサーバー更新による増加
5. 医報リニューアルに伴う医報広告料収入による増加



## 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入会金				
受取入会金	14,540,000	12,160,000	2,380,000	入会金 67人 施設加入金 11件
受取会費				
受取会費	203,262,514	201,553,343	1,709,171	
受託収益				
心臓検診等受託収益	44,502,368	45,187,382	△ 685,014	鹿児島市
在宅医療推進事業受託収益	7,165,758	8,860,129	△ 1,694,371	鹿児島市 注1
救急医療事業受託収益	12,082,834	12,082,834	0	鹿児島市
新型コロナウイルス移送体制構築等受託収益	0	8,527,274	△ 8,527,274	鹿児島市 注2
新型コロナウイルス集団接種運営業務受託収益	70,083,900	64,839,103	5,244,797	鹿児島市 注3
受取補助金等				
受取助成金	269,460	1,228,501	△ 959,041	
雑収益				
診療録等販売収益	3,608,357	3,219,770	388,587	
事務手数料	30,153,135	30,183,059	△ 29,924	
特定健康診査事務手数料	6,169,009	6,064,646	104,363	
医報広告料	2,073,098	774,000	1,299,098	注4
会員名簿広告料	1,120,000	0	1,120,000	
会館使用料	1,480,911	1,480,000	911	
受取利息	946,333	945,743	590	
雑収益	231,538	506,871	△ 275,333	
他部門からの繰入額				
病院繰入額	14,263,000	14,313,000	△ 50,000	
臨床検査センター繰入額	10,024,000	8,054,000	1,970,000	
夜間急病センター繰入額	7,254,604	6,543,715	710,889	
経常収益計	429,230,819	426,523,370	2,707,449	
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	39,085,095	38,188,742	896,353	
賞与引当金繰入額	1,234,852	1,412,226	△ 177,374	
学校保健対策費	21,640,879	20,897,421	743,458	
診療録等購入費	3,280,306	2,983,779	296,527	
医報費	12,643,743	10,832,543	1,811,200	
医療情報対策費	147,890	174,090	△ 26,200	
福祉対策費	3,002,118	2,597,776	404,342	
救急医療対策費	4,485,531	4,130,967	354,564	
新型コロナウイルス移送体制構築等関連費	0	4,868,014	△ 4,868,014	注2
新型コロナウイルス集団接種運営業務関連費	64,114,380	59,195,603	4,918,777	注3
地域保健対策費	1,169,712	1,086,234	83,478	
在宅医療推進事業費	7,165,758	8,860,129	△ 1,694,371	注1
特定健康診査費	3,570,471	3,768,757	△ 198,286	
医学研修費	22,830	4,454	18,376	
管理費				
役員報酬	32,075,332	32,064,000	11,332	
給料手当	77,180,262	75,546,069	1,634,193	注5
賞与引当金繰入額	4,358,439	4,195,274	163,165	
福利厚生費	716,662	773,530	△ 56,868	
職員被服費	0	152,780	△ 152,780	
顧問料	5,300,000	5,300,000	0	

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
研究研修費	2,160,347	198,654	1,961,693	注6
研修費	436,365	156,364	280,001	
研修旅費	1,612,530	0	1,612,530	
研修図書費	111,452	42,290	69,162	
会議費	7,258,828	5,184,774	2,074,054	注6
旅費交通費	786,420	653,364	133,056	
通信費	7,545,466	7,965,878	△ 420,412	
減価償却費				
建物減価償却費	10,859,881	11,682,030	△ 822,149	
構築物減価償却費	304,395	320,416	△ 16,021	
車両運搬具減価償却費	417,882	626,968	△ 209,086	
什器備品減価償却費	1,133,421	1,038,459	94,962	
教材減価償却費				
ソフトウェア減価償却費	731,066	414,137	316,929	
消耗什器備品費	240,478	58,388	182,090	
消耗品費	1,042,753	797,960	244,793	
営繕費	307,596	186,290	121,306	
修繕費	649,384	272,574	376,810	
印刷費	2,576,737	1,742,633	834,104	
新聞図書費	246,133	239,209	6,924	
自動車燃料費	185,235	118,162	67,073	
光熱水費	3,403,422	2,741,654	661,768	
賃借料	1,946,506	1,674,525	271,981	
保険料	4,664,694	4,464,514	200,180	
交際費	6,099,522	4,394,054	1,705,468	
租税公課	17,216,380	21,996,232	△ 4,779,852	
支払助成金	648,100	563,600	84,500	
委託費	6,736,640	6,811,277	△ 74,637	
管理雑費	53,022	31,179	21,843	
他部門への繰出額				
退職給付繰出額	7,023,000	6,800,000	223,000	
経常費用計	365,431,568	358,009,319	7,422,249	
当期経常増減額	63,799,251	68,514,051	△ 4,714,800	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
固定資産売却損				
車両運搬具除却損		1,136	△ 1,136	
固定資産除却損				
什器備品除却損		391	△ 391	
過年度損益修正損				
過年度損益修正損	3,387,670		3,387,670	注7
未収会費損失処理額				
未収会費損失処理額		5,000	△ 5,000	
経常外費用計	3,387,670	6,527	3,381,143	
当期経常外増減額	△ 3,387,670	△ 6,527	△ 3,381,143	
当期一般正味財産増減額	60,411,581	68,507,524	△ 8,095,943	
一般正味財産期首残高	1,462,031,532	1,393,524,008	68,507,524	
一般正味財産期末残高	1,522,443,113	1,462,031,532	60,411,581	
II 正味財産期末残高	1,522,443,113	1,462,031,532	60,411,581	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

- 注1. 在宅医療コーディネーター1名減による減少
- 前年度は新型コロナウイルスワクチン移送体制構築業務委託
  - 新型コロナウイルスワクチン集団接種会場運営業務委託の継続による増加
  - 医報リニューアルに伴う広告の増による増加
  - 人事異動による増加
  - 新型コロナウイルス感染症の影響減による増加
  - 前年度分の固定資産税を会計間で精算したことによる増加

## 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定率法を採用している。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用している。  
なお、ソフトウェアについては、利用可能期間に基づく定額法を採用している。
- (3) 引当金の計上基準  
賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理  
税抜方式によっている。

## 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高
特定資産				
設備積立預金	397,695,473	17,040,000	3,142,000	411,593,473
特別長期預金	126,454,015	20,000	0	126,474,015
長期医業未収金	3,173,000	0	20,000	3,153,000
合 計	527,322,488	17,060,000	3,162,000	541,220,488

注 設備積立預金の当年度増加額のうち、14,540,000円は令和4年度入会金・施設加入金の積み立て、1,500,000円は学校心臓検診用心電計購入のための積み立て、1,000,000円は会計・給与システム更新のための積み立てである。

## 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当年度末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
設備積立預金	411,593,473	( - )	( 411,593,473 )	( - )
特別長期預金	126,474,015	( - )	( 126,474,015 )	( - )
長期医業未収金	3,153,000	( - )	( 3,153,000 )	( - )
合 計	541,220,488	( - )	( 541,220,488 )	( - )

## 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高

減価償却累計額を直接控除している固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当年度末残高
その他固定資産			
建 物	387,672,518	125,391,809	262,280,709
構 築 物	8,865,482	3,081,963	5,783,519
車 両 運 搬 具	5,564,409	4,727,387	837,022
什 器 備 品	58,180,309	55,192,455	2,987,854
ソ フ ト ウ ェ ア	25,917,876	23,561,247	2,356,629
合 計	486,200,594	211,954,861	274,245,733

## 5 補助金等の内訳並びに交付者、当年度の増減額及びその残高

補助金等の内訳並びに交付者、当年度の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
学校医専門部助成金	鹿児島市学校保健会	0	30,000	30,000	0	
医学助成金	鹿児島県医師会	0	100,000	100,000	0	
小児生活習慣病予防「親と子のはつらつ健康教室」助成金	鹿児島県医師会	0	100,000	100,000	0	
新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金	鹿児島労働局	0	39,460	39,460	0	
合 計		0	269,460	269,460	0	

## 収 支 計 算 書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 入会金等収入	[ 5,800,000 ]	[ 14,540,000 ]	[ △ 8,740,000 ]	
1) 入会金収入	( 1,000,000 )	( 1,340,000 )	( △ 340,000 )	入会金 67人
2) 施設加入金収入	( 4,800,000 )	( 13,200,000 )	( △ 8,400,000 )	施設加入金 11件
(2) 会費収入	[ 200,000,000 ]	[ 203,262,514 ]	[ △ 3,262,514 ]	年度末 1,553人
1) 会費収入	( 200,000,000 )	( 203,262,514 )	( △ 3,262,514 )	均等割及び応能割
(3) 受託収入	[ 92,068,000 ]	[ 133,834,860 ]	[ △ 41,766,860 ]	
1) 心臓検診等受託収入	( 47,305,000 )	( 44,502,368 )	( 2,802,632 )	鹿児島市
2) 在宅医療推進事業受託収入	( 9,147,000 )	( 7,165,758 )	( 1,981,242 )	鹿児島市 注1
3) 救急医療事業受託収入	( 12,082,000 )	( 12,082,834 )	( △ 834 )	鹿児島市
4) 新型コロナウイルス集団接種種運営業務受託収入	( 23,534,000 )	( 70,083,900 )	( △ 46,549,900 )	鹿児島市 注2
(4) 補助金等収入	[ 229,000 ]	[ 269,460 ]	[ △ 40,460 ]	
1) 補助金等収入	( 229,000 )	( 269,460 )	( △ 40,460 )	
(5) その他収入	[ 46,257,000 ]	[ 45,782,381 ]	[ 474,619 ]	
1) 診療録等販売収入	( 3,500,000 )	( 3,608,357 )	( △ 108,357 )	
2) 事務手数料収入	( 30,429,000 )	( 30,153,135 )	( 275,865 )	
3) 特定健康診査事務手数料	( 6,091,000 )	( 6,169,009 )	( △ 78,009 )	
4) 医報広告料等収入	( 774,000 )	( 2,073,098 )	( △ 1,299,098 )	注3
5) 会員名簿広告料収入	( 1,150,000 )	( 1,120,000 )	( 30,000 )	
6) 会館使用料収入	( 3,240,000 )	( 1,480,911 )	( 1,759,089 )	
7) 受取利息収入	( 948,000 )	( 946,333 )	( 1,667 )	
8) その他雑収入	( 125,000 )	( 231,538 )	( △ 106,538 )	
(6) 繰入金収入	[ 26,434,000 ]	[ 31,541,604 ]	[ △ 5,107,604 ]	共通経費等
1) 病院繰入金収入	( 14,263,000 )	( 14,263,000 )	( 0 )	
2) 臨床検査センター繰入金収入	( 10,024,000 )	( 10,024,000 )	( 0 )	
3) 夜間急病センター繰入金収入	( 2,147,000 )	( 7,254,604 )	( △ 5,107,604 )	
事業活動収入計	370,788,000	429,230,819	△ 58,442,819	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	[ 134,004,000 ]	[ 161,813,488 ]	[ △ 27,809,488 ]	
1) 給料手当支出	( 40,356,000 )	( 40,497,321 )	( △ 141,321 )	
1 事務員給	20,133,000	18,861,251	1,271,749	地域医療課4人
2 非常勤職員給	14,151,000	13,308,472	842,528	
3 委託給与支出	0	3,068,434	△ 3,068,434	地域医療課1人
4 法定福利費	6,072,000	5,259,164	812,836	
2) 学校保健対策費支出	( 26,731,000 )	( 21,640,879 )	( 5,090,121 )	
3) 診療録等販売購入費支出	( 3,200,000 )	( 3,352,855 )	( △ 152,855 )	
4) 医報費支出	( 12,684,000 )	( 12,643,743 )	( 40,257 )	
5) 医療情報対策費支出	( 632,000 )	( 147,890 )	( 484,110 )	
6) 福祉対策費支出	( 5,078,000 )	( 3,002,118 )	( 2,075,882 )	
7) 救急医療対策費支出	( 5,091,000 )	( 4,485,531 )	( 605,469 )	
8) 新型コロナウイルス集団接種種運営業務関連費	( 23,534,000 )	( 64,114,380 )	( △ 40,580,380 )	注2
9) 地域保健対策費支出	( 1,532,000 )	( 1,169,712 )	( 362,288 )	
10) 在宅医療推進事業費支出	( 9,147,000 )	( 7,165,758 )	( 1,981,242 )	注1
11) 特定健康診査費支出	( 3,919,000 )	( 3,570,471 )	( 348,529 )	
12) 医学研修費支出	( 2,100,000 )	( 22,830 )	( 2,077,170 )	

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
(2) 管理費支出	[ 215,668,000 ]	[ 186,776,424 ]	[ 28,891,576 ]	
1) 役員報酬支出	( 32,064,000 )	( 32,075,332 )	( △ 11,332 )	
2) 給料手当支出	( 80,415,000 )	( 81,375,536 )	( △ 960,536 )	
1 事務員給	69,234,000	67,484,927	1,749,073	管理部門14人
2 委託給与	0	2,692,947	△ 2,692,947	管理部門1人
3 法定福利費	11,181,000	11,197,662	△ 16,662	
3) 福利厚生費支出	( 1,000,000 )	( 716,662 )	( 283,338 )	
4) 職員被服費支出	( 166,000 )	( 0 )	( 166,000 )	
5) 顧問料支出	( 5,300,000 )	( 5,300,000 )	( 0 )	
6) 研究研修費支出	( 6,810,000 )	( 2,160,347 )	( 4,649,653 )	
1 研修費	1,400,000	436,365	963,635	
2 研修旅費	5,310,000	1,612,530	3,697,470	
3 研修図書費	100,000	111,452	△ 11,452	
7) 会議費支出	( 10,715,000 )	( 7,268,635 )	( 3,446,365 )	
8) 旅費交通費支出	( 1,900,000 )	( 786,420 )	( 1,113,580 )	
9) 通信費支出	( 9,951,000 )	( 7,666,109 )	( 2,284,891 )	
10) 消耗什器備品費支出	( 150,000 )	( 240,478 )	( △ 90,478 )	
11) 消耗品費支出	( 1,000,000 )	( 1,066,281 )	( △ 66,281 )	
12) 営繕費支出	( 400,000 )	( 307,596 )	( 92,404 )	
13) 修繕費支出	( 1,060,000 )	( 649,384 )	( 410,616 )	
14) 印刷費支出	( 3,000,000 )	( 2,576,520 )	( 423,480 )	
15) 新聞図書費支出	( 250,000 )	( 246,133 )	( 3,867 )	
16) 自動車燃料費支出	( 120,000 )	( 185,235 )	( △ 65,235 )	
17) 光熱水費支出	( 2,630,000 )	( 3,403,422 )	( △ 773,422 )	
18) 賃借料支出	( 1,844,000 )	( 1,946,506 )	( △ 102,506 )	
19) 保険料支出	( 5,337,000 )	( 4,664,694 )	( 672,306 )	
20) 交際費支出	( 8,000,000 )	( 6,099,522 )	( 1,900,478 )	
21) 租税公課支出	( 35,730,000 )	( 17,216,180 )	( 18,513,820 )	
22) 助成金等支出	( 492,000 )	( 648,100 )	( △ 156,100 )	
23) 委託費支出	( 7,279,000 )	( 6,736,640 )	( 542,360 )	
24) 管理雑費支出	( 55,000 )	( 53,022 )	( 1,978 )	
25) 過年度収支修正損	( 0 )	( 3,387,670 )	( △ 3,387,670 )	注4
(3) 繰入金支出	[ 7,023,000 ]	[ 7,023,000 ]	[ 0 ]	
1) 退職給付繰入金支出	( 7,023,000 )	( 7,023,000 )	( 0 )	
事業活動支出計	b 356,695,000	355,612,912	1,082,088	
事業活動収支差額	c(a-b) 14,093,000	73,617,907	△ 59,524,907	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	[ 5,720,000 ]	[ 3,162,000 ]	[ 2,558,000 ]	
1) 設備積立預金取崩収入	( 5,720,000 )	( 3,142,000 )	( 2,578,000 )	
2) 長期医業未収金返済収入	( 0 )	( 20,000 )	( △ 20,000 )	
(2) 固定資産売却収入	[ 307,000 ]	[ 306,206 ]	[ 794 ]	
1) 長期前払金収入	( 307,000 )	( 306,206 )	( 794 )	
投資活動収入計	d 6,027,000	3,468,206	2,558,794	
2 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	[ 8,300,000 ]	[ 17,060,000 ]	[ △ 8,760,000 ]	
1) 設備積立預金支出	( 8,300,000 )	( 17,040,000 )	( △ 8,740,000 )	
2) 特別長期預金支出	( 0 )	( 20,000 )	( △ 20,000 )	
(2) 固定資産取得支出	[ 5,720,000 ]	[ 3,297,000 ]	[ 2,423,000 ]	
1) 什器備品購入支出	( 2,350,000 )	( 1,542,000 )	( 808,000 )	
2) ソフトウェア購入支出	( 3,370,000 )	( 1,755,000 )	( 1,615,000 )	
投資活動支出計	e 14,020,000	20,357,000	△ 6,337,000	
投資活動収支差額	f(d-e) △ 7,993,000	△ 16,888,794	8,895,794	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	g 0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	h [ 500,000 ]	[ 0 ]	[ 500,000 ]	
当期収支差額	i(c+f+g-h) 5,600,000	56,729,113	△ 51,129,113	
前期繰越収支差額	j 485,319,893	485,319,893	0	
次期繰越収支差額	i+j 490,919,893	542,049,006	△ 51,129,113	

差異のうち主な内容は次のとおりである。

- 注1. 在宅医療コーディネーター1名減による減少  
 2. 新型コロナウイルスワクチン集団接種会場運営業務委託の継続による増加  
 3. 医報リニューアルに伴う広告の増による増加  
 4. 前年度分の固定資産税を会計間で精算したことによる増加

## 収支計算書に対する注記

- 1 資金の範囲について  
 資金の範囲は、現金預金、短期金銭債権債務及びこれに準ずる流動資産又は流動負債としている。

- 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

(単位：円)

科 目	前年度末残高	当年度末残高
現 金 預 金	456,253,063	501,148,749
未 収 金	23,917,120	18,849,202
他 部 門 未 収 金	47,631,725	62,304,290
前 払 金	786,177	2,373,945
仮 払 金	57,650	1,604,780
合 計	528,645,735	586,280,966
買 掛 金	271,706	690,580
未 払 金	12,459,293	11,522,266
未 払 消 費 税 等	7,888,603	3,168,915
未 払 費 用	2,034,403	1,957,081
前 受 金	40,000	5,023,560
預 り 金	4,437,069	4,046,505
仮 受 金	16,194,768	17,823,053
合 計	43,325,842	44,231,960
次期繰越収支差額	485,319,893	542,049,006

## 貸借対照表

令和5年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 固定資産				
(1) 特定資産				
職員退職給付積立預金	361,757,558	384,324,248	△22,566,690	注
役員退職慰労積立預金	14,397,000	14,061,000	336,000	
特定資産合計	376,154,558	398,385,248	△22,230,690	
固定資産合計	376,154,558	398,385,248	△22,230,690	
資産合計	376,154,558	398,385,248	△22,230,690	
II 負債の部				
1 固定負債				
職員退職給付引当金	1,115,438,700	1,124,111,600	△8,672,900	
役員退職慰労引当金	14,397,000	14,061,000	336,000	
固定負債合計	1,129,835,700	1,138,172,600	△8,336,900	
負債合計	1,129,835,700	1,138,172,600	△8,336,900	
III 正味財産の部				
1 一般正味財産	△753,681,142	△739,787,352	△13,893,790	
(うち特定資産への充当額)	(          0)	(          0)	(          0)	
正味財産合計	△753,681,142	△739,787,352	△13,893,790	
負債及び正味財産合計	376,154,558	398,385,248	△22,230,690	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

注. 退職金支払に伴う減少

### 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
雑 収 益				
受取利息	453,937	697,756	△243,819	
確定拠出年金拠出金戻入額	343,973	496,000	△152,027	
他部門からの繰入額				
職員退職給付積立預金繰入額				
一般繰入額	5,127,000	4,904,000	223,000	
病院繰入額	89,006,000	91,112,000	△2,106,000	
夜間急病センター繰入額	1,765,000	1,718,400	46,600	
役員退職慰労積立預金繰入額				
一般繰入額	1,896,000	1,896,000	0	
経常収益計	98,591,910	100,824,156	△2,232,246	
(2) 経常費用				
事 業 費				
職員退職給付費用	96,548,600	137,598,400	△41,049,800	注
確定拠出年金拠出額	12,568,000	12,732,000	△164,000	
管 理 費				
役員退職慰労引当金繰入額	1,896,000	1,896,000	0	
職員退職給付費用	661,100	176,100	485,000	
確定拠出年金拠出額	812,000	740,000	72,000	
経常費用計	112,485,700	153,142,500	△40,656,800	
当期経常増減額	△13,893,790	△52,318,344	38,424,554	
当期一般正味財産増減額	△13,893,790	△52,318,344	38,424,554	
一般正味財産期首残高	△739,787,352	△687,469,008	△52,318,344	
一般正味財産期末残高	△753,681,142	△739,787,352	△13,893,790	
II 正味財産期末残高	△753,681,142	△739,787,352	△13,893,790	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

注. 定年退職者減及び期末要支給額減による減少



## 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 引当金の計上基準  
 職員退職給付引当金  
 職員の退職給付金の支払に備えるため、当年度末における要支給額相当額を計上している。  
 役員退職慰労引当金  
 役員に対する退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく必要額を計上している。
- (2) 消費税等の会計処理  
 税抜方式によっている。

## 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高
特定資産				
職員退職給付積立預金	384,324,248	96,695,910	119,262,600	361,757,558
役員退職慰労積立預金	14,061,000	1,896,000	1,560,000	14,397,000
合 計	398,385,248	98,591,910	120,822,600	376,154,558

## 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当年度末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
職員退職給付積立預金	361,757,558	( 0 )	( 0 )	(361,757,558)
役員退職慰労積立預金	14,397,000	( 0 )	( 0 )	(14,397,000)
合 計	376,154,558	( 0 )	( 0 )	(376,154,558)

## 収 支 計 算 書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) その他収入	[ 1,225,000 ]	[ 797,910 ]	[ 427,090 ]	
1) 受取利息収入	( 452,000 )	( 453,937 )	( △ 1,937 )	
2) 確定拠出年金拠入金戻入収入	( 773,000 )	( 343,973 )	( 429,027 )	
(2) 繰入金収入	[ 97,794,000 ]	[ 97,794,000 ]	[ 0 ]	
1) 職員退職給付繰入金収入	( 95,898,000 )	( 95,898,000 )	( 0 )	
1) 一般繰入金収入	5,127,000	5,127,000	0	
2) 病院繰入金収入	89,006,000	89,006,000	0	
3) 夜間急病センター繰入金収入	1,765,000	1,765,000	0	
2) 役員退職慰労金繰入金収入	( 1,896,000 )	( 1,896,000 )	( 0 )	
事業活動収入計	a 99,019,000	98,591,910	427,090	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	[ 144,648,000 ]	[ 118,300,300 ]	[ 26,347,700 ]	
1) 職員退職給付支出	( 131,688,000 )	( 105,732,300 )	( 25,955,700 )	28人 注
2) 確定拠出年金拠出金支出	( 12,960,000 )	( 12,568,000 )	( 392,000 )	@4,000円×3,142人
(2) 管理費支出	[ 5,395,000 ]	[ 2,522,300 ]	[ 2,872,700 ]	
1) 職員退職給付支出	( 3,027,000 )	( 150,300 )	( 2,876,700 )	1人 注
2) 役員退職慰労金支出	( 1,600,000 )	( 1,560,000 )	( 40,000 )	
3) 確定拠出年金拠出金支出	( 768,000 )	( 812,000 )	( △ 44,000 )	@4,000円×203人
事業活動支出計	b 150,043,000	120,822,600	29,220,400	
事業活動収支差額	c(a-b) △ 51,024,000	△ 22,230,690	△ 28,793,310	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
(1) 特定資産取崩収入	[ 150,043,000 ]	[ 120,822,600 ]	[ 29,220,400 ]	
1) 職員退職給付積立預金取崩収入	( 148,443,000 )	( 119,262,600 )	( 29,180,400 )	注
2) 役員退職慰労積立預金取崩収入	( 1,600,000 )	( 1,560,000 )	( 40,000 )	
投資活動収入計	d 150,043,000	120,822,600	29,220,400	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 特定資産取得支出	[ 99,019,000 ]	[ 98,591,910 ]	[ 427,090 ]	
1) 職員退職給付積立預金支出	( 97,123,000 )	( 96,695,910 )	( 427,090 )	
2) 役員退職慰労積立預金支出	( 1,896,000 )	( 1,896,000 )	( 0 )	
投資活動支出計	e 99,019,000	98,591,910	427,090	
投資活動収支差額	f(d-e) 51,024,000	22,230,690	28,793,310	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
財務活動収支差額	g 0	0	0	
当期収支差額	h(c+f+g) 0	0	0	
前期繰越収支差額	i 0	0	0	
次期繰越収支差額	h+i 0	0	0	

差異のうち主な内容は次のとおりである。

注. 退職者数の減に伴う退職金支払額の減少

### 収支計算書に対する注記

#### 1 資金の範囲

資金の範囲は、現金預金、短期金銭債権債務及びこれに準ずる流動資産又は流動負債としている。

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
<b>I 資産の部</b>				
<b>1 流動資産</b>				
現金預金	1,194,370,066	782,552,878	411,817,188	
医業未収金	591,950,816	481,925,113	110,025,703	注1
他部門未収金	77,300	77,300	0	
未 収 金	414,648,334	262,037,656	152,610,678	注2
前 払 金	9,087,960	2,772,935	6,315,025	注3
仮 払 金	42,258	20,000	22,258	
医 薬 品	21,895,623	24,150,144	△ 2,254,521	
診 療 材 料	12,676,426	11,634,240	1,042,186	
給 食 材 料	86,541	180,535	△ 93,994	
貯 蔵 品	3,575,554	3,508,877	66,677	
貸倒引当金	△ 7,018,915	△ 5,860,312	△ 1,158,603	
流動資産合計	2,241,391,963	1,562,999,366	678,392,597	
<b>2 固定資産</b>				
<b>(1) 特定資産</b>				
建 物	30,563,915	35,262,801	△ 4,698,886	
医 療 機 器	44,326,043	69,223,854	△ 24,897,811	
車両運搬具	1	1	0	
什 器 備 品	805,116	1,207,056	△ 401,940	
ソフトウェア	1	1	0	
設備積立預金	156,456,917	271,667,951	△ 115,211,034	注4
医学研究預金	20,236,932	20,228,305	8,627	
特定資産合計	252,388,925	397,589,969	△ 145,201,044	
<b>(2) その他固定資産</b>				
建 物	750,792,377	783,167,126	△ 32,374,749	注5
構 築 物	905,066	1,041,581	△ 136,515	注5
医 療 機 器	160,903,353	50,847,116	110,056,237	注6
車両運搬具	1,080,274	5	1,080,269	注6
什 器 備 品	16,219,032	11,224,812	4,994,220	注6
土 地	536,964,975	536,964,975	0	
リース資産	461,580,309	350,746,436	110,833,873	注6
電話加入権	1,918,100	1,918,100	0	
給水利用権	12,955	15,098	△ 2,143	注5
ソフトウェア	40,665,071	11,996,165	28,668,906	注6
長期前払費用	3,860,900	0	3,860,900	注3
出 資 金	110,000	110,000	0	
奨学貸付金	7,410,150	8,917,230	△ 1,507,080	
保 証 金	130,000	130,000	0	
貸倒引当金	△ 7,410,150	△ 8,917,230	1,507,080	
その他固定資産合計	1,975,142,412	1,748,161,414	226,980,998	
固定資産合計	2,227,531,337	2,145,751,383	81,779,954	
資 産 合 計	4,468,923,300	3,708,750,749	760,172,551	
<b>II 負債の部</b>				
<b>1 流動負債</b>				
買 掛 金	130,669,015	117,631,639	13,037,376	
未 払 金	215,223,734	111,984,824	103,238,910	注6
他部門未払金	34,095,096	25,014,606	9,080,490	注7
リース債務	121,861,997	85,532,927	36,329,070	注6
未払消費税等	6,974,014	11,878,569	△ 4,904,555	
未 払 費 用	34,142,940	32,843,122	1,299,818	
前 受 金	1,100,000	1,100,000	0	
預 り 金	53,074,860	40,645,379	12,429,481	
仮 受 金	0	3,230	△ 3,230	
賞与引当金	83,173,485	92,408,923	△ 9,235,438	
流動負債合計	680,315,141	519,043,219	161,271,922	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
2 固定負債				注6
リース債務	386,079,014	298,175,903	87,903,111	
固定負債合計	386,079,014	298,175,903	87,903,111	
負債合計	1,066,394,155	817,219,122	249,175,033	
Ⅲ 正味財産の部				
1 指定正味財産				
国補助金	12,078,232	32,656,404	△ 20,578,172	
県補助金	42,485,940	43,167,343	△ 681,403	
指定正味財産合計	54,564,172	75,823,747	△ 21,259,575	
(うち特定資産への充当額)	( 54,564,172 )	( 75,823,747 )	( △ 21,259,575 )	
2 一般正味財産	3,347,964,973	2,815,707,880	532,257,093	
(うち特定資産への充当額)	( 197,824,752 )	( 321,766,221 )	( △ 123,941,469 )	
正味財産合計	3,402,529,145	2,891,531,627	510,997,518	
負債及び正味財産合計	4,468,923,300	3,708,750,749	760,172,551	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

- 注 1. 前年度2月の院内新型コロナウイルス陽性者発生に伴う診療収入減による増加  
 2. 新型コロナウイルス感染症関連補助金による増加  
 3. 火災保険の契約期間見直し（単年→3年）による増加  
 4. 設備投資計画に基づく更新による減少  
 5. 減価償却による減少  
 6. 設備投資計画に基づく更新による増加  
 7. 消費税精算支払額の増加

## 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益				
医業収益				
入院診療収益	2,921,490,561	2,808,026,714	113,463,847	注1
室料差額収益	40,199,600	41,701,600	△ 1,502,000	
外来診療収益	554,074,256	531,559,432	22,514,824	注2
保健予防活動収益	110,321,626	115,627,253	△ 5,305,627	
受託検査収益	832,500	1,045,250	△ 212,750	
その他の医業収入	18,167,376	33,336,386	△ 15,169,010	注3
PCRセンター受託収益	2,225,094	5,192,729	△ 2,967,635	注4
受取補助金等				
受取国庫補助金	30,964,276	57,618,255	△ 26,653,979	
受取地方公共団体補助金	1,041,425,008	656,222,500	385,202,508	
受取国庫助成金	500,000	0	500,000	
受取地方公共団体助成金	6,040,000	0	6,040,000	
受取補助金等振替額	21,259,575	27,382,175	△ 6,122,600	
雑収益				
受取利息	82,290	77,735	4,555	
雑収益	36,748,838	41,318,031	△ 4,569,193	注5
経常収益計	4,784,331,000	4,319,108,060	465,222,940	
(2) 経常費用				
事業費				
材料費				
薬品費	332,591,490	268,298,283	64,293,207	注6
診療材料費	318,830,667	325,721,208	△ 6,890,541	
医療消耗器具備品費	11,037,084	10,535,757	501,327	
給食材料費	4,247,194	4,008,111	239,083	
給料手当				
医師給	406,646,944	451,806,839	△ 45,159,895	注7
看護師給	830,452,084	836,806,548	△ 6,354,464	注7
医療技術員給	282,803,496	271,333,620	11,469,876	注8
事務員給	139,779,115	124,128,781	15,650,334	注8
非常勤職員給	299,033,314	295,567,759	3,465,555	注9
法定福利費	303,650,533	286,242,160	17,408,373	注10
賞与引当金繰入額	76,603,266	92,408,923	△ 15,805,657	
委託費	417,755,117	359,679,527	58,075,590	注11
設備関係費	116,160,274	116,850,047	△ 689,773	
減価償却費				
建物減価償却費	53,686,635	56,155,977	△ 2,469,342	
構築物減価償却費	136,515	157,484	△ 20,969	
医療機器減価償却費	62,240,517	56,167,476	6,073,041	注12
車両運搬具減価償却費	648,163	2	648,161	
什器備品減価償却費	5,469,744	5,033,704	436,040	
給水利用権減価償却費	2,143	2,498	△ 355	
ソフトウェア減価償却費	5,961,093	2,054,760	3,906,333	
リース資産減価償却費	96,994,127	76,439,714	20,554,413	注13
研究研修費	16,811,328	14,940,117	1,871,211	
福利厚生費	8,119,779	8,125,797	△ 6,018	
旅費交通費	1,029,709	1,363,308	△ 333,599	
職員被服費	5,185,621	5,810,410	△ 624,789	
通信費	9,812,246	9,851,193	△ 38,947	
広告宣伝費	3,745,676	1,858,777	1,886,899	注14
消耗品費	23,414,725	22,695,607	719,118	
消耗器具備品費	13,974,857	6,626,533	7,348,324	注15

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
会 議 費	919,480	1,000,568	△ 81,088	注16
水道光熱費	115,726,681	99,952,496	15,774,185	
保 険 料	3,347,460	3,326,514	20,946	
交 際 費	1,528,962	795,358	733,604	
諸 会 費	2,208,270	2,364,850	△ 156,580	
租税公課	200,678,893	163,432,743	37,246,150	
貸倒引当金繰入額	4,356,367	1,445,826	2,910,541	
雑 費	3,791,699	5,809,078	△ 2,017,379	
管 理 費				
給料手当	1,609,605	1,755,162	△ 145,557	
他部門への繰出額				
一般への繰出額	14,263,000	14,313,000	△ 50,000	
退職給付への繰出額	89,006,000	91,112,000	△ 2,106,000	
経常費用計	4,284,259,873	4,095,978,515	188,281,358	
当期経常増減額	500,071,127	223,129,545	276,941,582	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	1,132,780	0	1,132,780	
医療機器売却益	1,132,780	0	1,132,780	
過年度計上差額修正益	31,079,030	0	31,079,030	
経常外収益計	32,211,810	0	32,211,810	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	12,641	0	12,641	
医療機器売却損	12,641	0	12,641	
固定資産除却損	13,203	625,957	△ 612,754	
医療機器除却損	13,194	625,567	△ 612,373	
車両運搬具除却損	4	0	4	
什器備品除却損	4	390	△ 386	
ソフトウェア除却損	1	0	1	
経常外費用計	25,844	625,957	△ 600,113	
当期経常外増減額	32,185,966	△ 625,957	32,811,923	
当期一般正味財産増減額	532,257,093	222,503,588	309,753,505	
一般正味財産期首残高	2,815,707,880	2,593,204,292	222,503,588	
一般正味財産期末残高	3,347,964,973	2,815,707,880	532,257,093	
II 指定正味財産増減の部				
受取地方公共団体補助金	0	35,738,000	△ 35,738,000	
一般正味財産への振替額	21,259,575	27,382,175	△ 6,122,600	
当期指定正味財産増減額	△ 21,259,575	8,355,825	△ 29,615,400	
指定正味財産期首残高	75,823,747	67,467,922	8,355,825	
指定正味財産期末残高	54,564,172	75,823,747	△ 21,259,575	
III 正味財産期末残高	3,402,529,145	2,891,531,627	510,997,518	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

- 注 1. 新型コロナウイルス感染患者のコロナ病床受入による増加  
 2. 新型コロナウイルス感染拡大時等にPCR行政検査を受託したことによる増加  
 3. 新型コロナウイルスワクチン接種委託料の減、自費PCR検査件数の減による減少  
 4. PCRセンター実施日の減による減少  
 5. 県コロナ広域医療調整本部へのDMAT隊員の出向減による減少  
 6. 新型コロナウイルス感染症治療薬の保険適応による増加  
 7. 人員減等による減少  
 8. 新型コロナウイルス感染症対応に係る危険手当等の支給による増加  
 9. 出向医の増、常勤医の嘱託医変更による支出科目変更による増加  
 10. 健康保険料率の引上げ、労働保険料の増による増加  
 11. 検体検査室のFMS(共同事業方式)化、電子カルテシステムと関連システムの接続作業による増加  
 12. 設備投資計画に基づく更新等による減価償却費の増加  
 13. 電子カルテシステムの更新による減価償却費の増加  
 14. 求人WEB広告・就職セミナー参加費等による増加  
 15. 電子カルテシステム更新に伴う端末用ディスプレイ等周辺機器購入による増加  
 16. 消費税精算支払額の増加  
 17. 過年度(令和2・3年度)入院診療収入に係るシステム不具合分の修正計上

## 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
①有形固定資産（リース資産を除く）  
定率法によっている。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用している。  
②無形固定資産  
ソフトウェアについては、利用可能期間に基づく定額法を採用している。  
③リース資産  
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。
- (3) 引当金の計上基準  
賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。  
貸倒引当金  
医業未収金については徴収不能損失に備えるため過去の損失処理実績をもとに算出した額を、奨学貸付金については免除予定額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理  
税抜方式によっている。
- (5) リース取引関係  
所有権移転外ファイナンス・リース取引  
リース資産の内容  
その他固定資産  
医療機器、什器備品及びソフトウェアである。

## 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高
特定資産				
建 物	35,262,801	0	4,698,886	30,563,915
医 療 機 器	69,223,854	0	24,897,811	44,326,043
車 両 運 搬 具	1	0	0	1
什 器 備 品	1,207,056	0	401,940	805,116
ソフトウェア	1	0	0	1
設備積立預金	271,667,951	198,332,049	313,543,083	156,456,917
医学研究預金	20,228,305	8,627	0	20,236,932
合 計	397,589,969	198,340,676	343,541,720	252,388,925

## 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当年度末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
建 物	30,563,915	(26,110,523)	(4,453,392)	—
医 療 機 器	44,326,043	(27,648,533)	(16,677,510)	—
車 両 運 搬 具	1	(1)	(0)	—
什 器 備 品	805,116	(805,115)	(1)	—
ソフトウェア	1	(0)	(1)	—
設備積立預金	156,456,917	—	(156,456,917)	—
医学研究預金	20,236,932	—	(20,236,932)	—
合 計	252,388,925	(54,564,172)	(197,824,753)	—

## 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高

減価償却累計額を直接控除している固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当年度末残高
特定資産			
建 物	100,300,000	69,736,085	30,563,915
医 療 機 器	394,995,550	350,669,507	44,326,043
車 両 運 搬 具	13,800,000	13,799,999	1
什 器 備 品	3,273,600	2,468,484	805,116
ソフトウェア	1,890,000	1,889,999	1
計	514,259,150	438,564,074	75,695,076
その他固定資産			
建 物	4,461,930,740	3,711,138,363	750,792,377
構 築 物	72,517,748	71,612,682	905,066
医 療 機 器	1,765,089,667	1,604,186,314	160,903,353
車 両 運 搬 具	2,647,093	1,566,819	1,080,274
什 器 備 品	437,526,824	421,307,791	16,219,033
リ ー ス 資 産	770,679,644	306,647,799	464,031,845
給 水 利 用 権	4,950,000	4,937,045	12,955
ソ フ ト ウ ェ ア	425,815,525	385,150,453	40,665,072
計	7,941,157,241	6,506,547,266	1,434,609,975
合 計	8,455,416,391	6,945,111,340	1,510,305,051

- 5 補助金等の内訳並びに交付者、当年度の増減額及びその残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当年度の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	貸借対照表上での記載区分
補助金						
共同利用施設設備整備事業補助金	国	39,528	—	12,612	26,916	指定正味財産
	鹿児島県	39,548	—	12,613	26,935	指定正味財産
災害拠点病院等施設設備整備補助金	国	29,204,803	—	4,176,286	25,028,517	指定正味財産
省エネルギー投資促進支援補助金	国	1,184,160	—	102,152	1,082,008	指定正味財産
共同利用施設設備整備事業補助金	国	1,781,301	—	594,954	1,186,347	指定正味財産
	鹿児島県	1,781,301	—	594,954	1,186,347	指定正味財産
がん診療施設設備整備事業補助金	国	446,611	—	149,913	296,698	指定正味財産
	鹿児島県	223,307	—	73,838	149,469	指定正味財産
医療施設等設備整備費補助金	国	1	—	—	1	指定正味財産
感染症検査機関等設備整備事業補助金	鹿児島県	128,801	—	51,520	77,281	指定正味財産
感染症外来協力医療機関整備事業補助金	鹿児島県	566,988	—	188,802	378,186	指定正味財産
新型コロナウイルス感染症重点医療機関設備整備事業補助金	鹿児島県	35,451,211	—	13,354,345	22,096,866	指定正味財産
新型コロナウイルス感染症救急医療等体制確保事業補助金	鹿児島県	4,976,187	—	1,947,586	3,028,601	指定正味財産
共同利用型病院運営事業補助金	国	—	10,408,650	10,408,650	—	—
	鹿児島県・鹿児島市他	—	20,815,000	20,815,000	—	—
新人看護職員卒後研修事業補助金	国	—	211,000	211,000	—	—
	鹿児島県	—	211,000	211,000	—	—
保育園施設設置運営補助金	国	—	1,700,000	1,700,000	—	—
医師臨床研修費等補助金	国	—	644,626	644,626	—	—
新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金	国	—	18,000,000	18,000,000	—	—
特定求職者雇用開発助成金	国	—	500,000	500,000	—	—
新型コロナウイルス感染症患者等入院病床確保事業補助金	鹿児島県	—	999,982,000	999,982,000	—	—
新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援事業補助金	鹿児島県	—	12,887,000	12,887,000	—	—
新型コロナウイルス感染症医療従事者宿泊支援事業費補助金	鹿児島県	—	1,239,700	1,239,700	—	—
看護職員等処遇改善事業補助金	鹿児島県	—	6,048,000	6,048,000	—	—
医療機関等物価高騰対策支援給付金	鹿児島県	—	6,040,000	6,040,000	—	—
保育所等感染予防対策充実事業補助金	鹿児島市	—	138,808	138,808	—	—
保育園等物価高騰対策支援補助金	鹿児島市	—	30,000	30,000	—	—
保育所等給食費支援補助金	鹿児島市	—	73,500	73,500	—	—
合 計		75,823,747	1,078,929,284	1,100,188,859	54,564,172	

- 6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	21,259,575
費用計上による振替額	0
合 計	21,259,575



## 収 支 計 算 書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 医業収入	[ 4,043,141,400 ]	[ 3,645,085,919 ]	[ 398,055,481 ]	
1) 入院診療収入	( 3,290,921,000 )	( 2,921,490,561 )	( 369,430,439 )	注1
2) 室料差額収入	( 48,612,000 )	( 40,199,600 )	( 8,412,400 )	
3) 外来診療収入	( 568,494,000 )	( 554,074,256 )	( 14,419,744 )	
4) 保健予防活動収入	( 120,677,000 )	( 110,321,626 )	( 10,355,374 )	
5) 受託検査収入	( 1,097,000 )	( 832,500 )	( 264,500 )	
6) その他の医業収入	( 13,340,400 )	( 18,167,376 )	( △ 4,826,976 )	注2
(2) 受託収入	[ 0 ]	[ 2,225,094 ]	[ △ 2,225,094 ]	
1) PCRセンター受託収入	( 0 )	( 2,225,094 )	( △ 2,225,094 )	注3
(3) 補助金等収入	[ 35,587,000 ]	[ 1,078,929,284 ]	[ △ 1,043,342,284 ]	注4
1) 国庫補助金収入	( 14,752,000 )	( 30,964,276 )	( △ 16,212,276 )	
2) 地方公共団体補助金収入	( 20,835,000 )	( 1,041,425,008 )	( △ 1,020,590,008 )	
3) 国庫助成金収入	( 0 )	( 500,000 )	( △ 500,000 )	
4) 地方公共団体助成金収入	( 0 )	( 6,040,000 )	( △ 6,040,000 )	
(4) その他収入	[ 31,457,600 ]	[ 67,901,531 ]	[ △ 36,443,931 ]	
1) 受取利息及び配当金収入	( 73,000 )	( 73,663 )	( △ 663 )	
2) 治験受託収入	( 4,800,000 )	( 5,348,000 )	( △ 548,000 )	
3) 過年度計上差額修正収入	( 0 )	( 31,079,030 )	( △ 31,079,030 )	注5
4) その他の医業外収入	( 26,584,600 )	( 31,400,838 )	( △ 4,816,238 )	注6
事業活動収入計	a 4,110,186,000	4,794,141,828	△ 683,955,828	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	[ 3,768,968,000 ]	[ 3,944,157,614 ]	[ △ 175,189,614 ]	
1) 材料費支出	( 626,145,000 )	( 665,400,106 )	( △ 39,255,106 )	
1 医薬品費	292,171,000	330,336,969	△ 38,165,969	注7
2 診療材料費	320,091,000	319,872,853	218,147	
3 医療消耗器具備品費	9,426,000	11,037,084	△ 1,611,084	
4 給食材料費	4,457,000	4,153,200	303,800	
2) 給料手当支出	( 2,255,495,000 )	( 2,348,204,190 )	( △ 92,709,190 )	
1 医師給	407,756,000	406,646,944	1,109,056	
2 看護師給	834,587,000	886,271,579	△ 51,684,579	注8
3 医療技術員給	295,388,000	303,338,612	△ 7,950,612	注9
4 事務員給	144,744,000	149,123,208	△ 4,379,208	注9
5 非常勤職員給	284,661,000	299,173,314	△ 14,512,314	注10
6 法定福利費	288,359,000	303,650,533	△ 15,291,533	注11
3) 委託費支出	( 385,745,000 )	( 417,755,117 )	( △ 32,010,117 )	
1 検査委託費	66,905,000	58,587,855	8,317,145	注12
2 寝具委託費	8,895,000	7,789,289	1,105,711	
3 調理業務委託費	94,716,000	93,141,757	1,574,243	
4 院内保育委託費	13,716,000	16,435,865	△ 2,719,865	
5 医事委託費	39,060,000	39,060,000	0	
6 清掃委託費	43,691,000	50,721,201	△ 7,030,201	注13
7 保守委託費	52,430,000	51,912,200	517,800	
8 その他の委託費	66,332,000	100,106,950	△ 33,774,950	注14
4) 設備関係費支出	( 153,697,000 )	( 116,160,274 )	( 37,536,726 )	
1 器機賃借料	12,336,000	12,099,051	236,949	
2 修繕費	61,790,000	31,906,521	29,883,479	注15
3 固定資産税等	2,277,000	2,264,776	12,224	
4 器機保守料	73,486,000	66,751,236	6,734,764	
5 器機設備保険料	3,008,000	2,460,557	547,443	
6 車両関係費	800,000	678,133	121,867	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
5) 研究研修費支出	( 20,742,000 )	( 16,811,328 )	( 3,930,672 )	
1 研究奨励金	8,200,000	8,100,000	100,000	
2 研究費	4,515,000	4,301,926	213,074	
3 研修費	8,027,000	4,409,402	3,617,598	注16
6) 治験費支出	( 300,000 )	( 0 )	( 300,000 )	
7) 福利厚生費支出	( 9,453,000 )	( 8,119,779 )	( 1,333,221 )	
8) 旅費交通費支出	( 1,435,000 )	( 1,029,709 )	( 405,291 )	
9) 奨学費支出	( 2,400,000 )	( 2,670,000 )	( △ 270,000 )	
10) 職員被服費支出	( 6,500,000 )	( 5,185,621 )	( 1,314,379 )	
11) 通信費支出	( 10,119,000 )	( 9,770,038 )	( 348,962 )	
12) 広告宣伝費支出	( 2,100,000 )	( 3,745,676 )	( △ 1,645,676 )	注17
13) 消耗品費支出	( 19,712,000 )	( 23,439,536 )	( △ 3,727,536 )	
14) 消耗器具備品費支出	( 7,507,000 )	( 14,058,931 )	( △ 6,551,931 )	注18
15) 会議費支出	( 1,514,000 )	( 919,480 )	( 594,520 )	
16) 水道光熱費支出	( 100,957,000 )	( 115,726,681 )	( △ 14,769,681 )	注19
17) 保険料支出	( 3,730,000 )	( 3,347,460 )	( 382,540 )	
18) 交際費支出	( 3,300,000 )	( 1,528,962 )	( 1,771,038 )	注20
19) 諸会費支出	( 2,886,000 )	( 2,208,270 )	( 677,730 )	
20) 租税公課支出	( 150,231,000 )	( 183,756,993 )	( △ 33,525,993 )	注21
21) 医業未収金損失処理額	( 2,000,000 )	( 527,764 )	( 1,472,236 )	
22) 雑費支出	( 3,000,000 )	( 3,791,699 )	( △ 791,699 )	
(2) 管理費支出	[ 2,133,000 ]	[ 1,609,605 ]	[ 523,395 ]	
1) 給料手当支出	( 2,133,000 )	( 1,609,605 )	( 523,395 )	
1 事務員給	1,900,000	1,387,326	512,674	
2 法定福利費	233,000	222,279	10,721	
(3) 繰入金支出	[ 103,269,000 ]	[ 103,269,000 ]	[ 0 ]	
1) 一般繰入金支出	( 14,263,000 )	( 14,263,000 )	( 0 )	
2) 退職給付繰入金支出	( 89,006,000 )	( 89,006,000 )	( 0 )	
事業活動支出計	b 3,874,370,000	4,049,036,219	△ 174,666,219	
事業活動収支差額	c (a - b) 235,816,000	745,105,609	△ 509,289,609	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	[ 348,012,000 ]	[ 313,543,083 ]	[ 34,468,917 ]	
1) 設備積立預金取崩収入	( 348,012,000 )	( 313,543,083 )	( 34,468,917 )	
(2) 固定資産売却収入	[ 0 ]	[ 3,443,002 ]	[ △ 3,443,002 ]	
1) 医療機器売却収入	( 0 )	( 3,443,002 )	( △ 3,443,002 )	
投資活動収入計	d 348,012,000	316,986,085	31,025,915	
2 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	[ 100,000,000 ]	[ 198,332,049 ]	[ △ 98,332,049 ]	
1) 設備積立預金支出	( 100,000,000 )	( 198,332,049 )	( △ 98,332,049 )	注22
(2) 固定資産取得支出	[ 348,012,000 ]	[ 317,147,083 ]	[ 30,864,917 ]	
1) 建物付属設備購入支出	( 15,520,000 )	( 16,613,000 )	( △ 1,093,000 )	
2) 医療機器購入支出	( 177,164,000 )	( 149,735,000 )	( 27,429,000 )	注23
3) 什器備品購入支出	( 3,014,000 )	( 10,062,028 )	( △ 7,048,028 )	
4) 車両購入支出	( 2,000,000 )	( 1,728,436 )	( 271,564 )	注23
5) ソフトウェア購入支出	( 45,350,000 )	( 34,630,000 )	( 10,720,000 )	注23
6) ファイナンス・リース債務の返済支出	( 104,964,000 )	( 104,378,619 )	( 585,381 )	注23
投資活動支出計	e 448,012,000	515,479,132	△ 67,467,132	
投資活動収支差額	f (d - e) △ 100,000,000	△ 198,493,047	98,493,047	

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
Ⅲ 財務活動収支の部				
財務活動収支差額 g	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出				
予備費支出 h	[ 30,000,000 ]	[ 0 ]	[ 30,000,000 ]	
当期収支差額 i (c+f+g-h)	105,816,000	546,612,562	△ 440,796,562	
前期繰越収支差額 j	1,188,284,513	1,188,284,513	0	
次期繰越収支差額 i+j	1,294,100,513	1,734,897,075	△ 440,796,562	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

- 注 1. コロナ病床確保のための休床、院内新型コロナウイルス陽性者の発生に伴う診療制限等による減少  
 2. 新型コロナウイルス接種委託、自費PCR検査による増加  
 3. PCRセンター実施による増加  
 4. 新型コロナウイルス感染症関連補助金等の増加  
 5. 過年度(令和2・3年度)入院診療収入に係るシステム不具合分の修正計上  
 6. 県コロナ広域医療調整本部へのDMAT隊員の出向による増加  
 7. 新型コロナウイルス感染症治療薬の保険適応による増加  
 8. 看護職員等処遇改善事業補助金を活用した固定給の増による増加  
 9. 新型コロナウイルス対応に係る危険手当等の支払による増加  
 10. 出向医の増、常勤医の嘱託医変更による支出科目変更による増加  
 11. 健康保険料率の引上げ、労働保険料の増による増加  
 12. PCRセンターの検査件数減による減少  
 13. 新型コロナウイルス感染症対応に係る感染性廃棄物の増による増加  
 14. 電子カルテシステムの更新に伴う関連システムの接続作業等による増加  
 15. 医療機器修理費用等の減少  
 16. 新型コロナウイルス感染拡大による研修会・学会等の中止（WEB開催）による減少  
 17. 求人WEB広告・就職セミナー参加費等による増加  
 18. 電子カルテシステム更新に伴う端末用ディスプレイ、キーボード等の周辺機器購入による増加  
 19. 電気料金の値上がりによる増加  
 20. 新型コロナウイルス感染拡大による研修会・連携施設連絡会等の中止  
 21. 消費税精算支払額の増加  
 22. 当年度実績にて蓄えた預金の増加  
 23. 設備投資計画に基づく固定資産取得

### 収支計算書に対する注記

- 1 資金の範囲  
 資金の範囲は、現金預金、短期金銭債権債務（長期債務の1年内返済額を除く。）及びこれに準ずる流動資産又は流動負債としている。
- 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

(単位：円)

科 目	前年度末残高	当年度末残高
現 金 預 金	782,552,878	1,194,370,066
医 業 未 収 金	481,925,113	591,950,816
他 部 門 未 収 金	77,300	77,300
未 収 金	262,037,656	414,648,334
前 払 金	2,772,935	9,087,960
仮 払 金	20,000	42,258
合 計	1,529,385,882	2,210,176,734
買 掛 金	117,631,639	130,669,015
未 払 金	111,984,824	215,223,734
他 部 門 未 払 金	25,014,606	34,095,096
未 払 消 費 税 等	11,878,569	6,974,014
未 払 費 用	32,843,122	34,142,940
前 受 金	1,100,000	1,100,000
預 り 金	40,645,379	53,074,860
仮 受 金	3,230	0
合 計	341,101,369	475,279,659
次期繰越収支差額	1,188,284,513	1,734,897,075

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
現金預金	113,127,913	91,276,757	21,851,156	
医業未収金	132,188,524	173,351,084	△41,162,560	注1
未 収 金	4,391,543	3,978,383	413,160	
他部門医業未収金	1,626,449	1,790,454	△164,005	
前払金	1,070,221	1,369,333	△299,112	
配布材料	458,945	1,063,580	△604,635	
流動資産合計	252,863,595	272,829,591	△19,965,996	
2 固定資産				
(1) 特定資産				
医療機器	5,872,230	8,224,407	△2,352,177	注2
設備積立預金	37,905,202	14,158,261	23,746,941	注3
特定資産合計	43,777,432	22,382,668	21,394,764	
(2) その他固定資産				
建 物	354,862,382	368,635,102	△13,772,720	注2
建物	243,659,655	248,762,475	△5,102,820	注2
建物附属設備	111,202,727	119,872,627	△8,669,900	注2
構築物	2,972,813	3,051,563	△78,750	注2
什器備品	2	2	0	
電話加入権	2,402,400	2,402,400	0	
長期前払金	0	598,221	△598,221	
その他固定資産合計	360,237,597	374,687,288	△14,449,691	
固定資産合計	404,015,029	397,069,956	6,945,073	
資 産 合 計	656,878,624	669,899,547	△13,020,923	
<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
買掛金	2,154,988	2,881,065	△726,077	
未払金	74,375,502	93,112,078	△18,736,576	注1
他部門未払金	1,468,225	1,129,389	338,836	
未払消費税等	268,709	506,253	△237,544	
流動負債合計	78,267,424	97,628,785	△19,361,361	
2 固定負債				
預り保証金	8,886,000	8,886,000	0	
固定負債合計	8,886,000	8,886,000	0	
負 債 合 計	87,153,424	106,514,785	△19,361,361	
<b>III 正味財産の部</b>				
1 指定正味財産				
国庫補助金	5,872,230	8,224,407	△2,352,177	
指定正味財産合計	5,872,230	8,224,407	△2,352,177	
(うち特定資産への充当額)	( 5,872,230 )	( 8,224,407 )	( △2,352,177 )	
2 一般正味財産	563,852,970	555,160,355	8,692,615	
正味財産合計	569,725,200	563,384,762	6,340,438	
(うち特定資産への充当額)	( 37,905,202 )	( 14,158,261 )	( 23,746,941 )	
負債及び正味財産合計	656,878,624	669,899,547	△13,020,923	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

- 注 1. 新型コロナウイルス感染症拡散増幅法検査受託数の減による減少  
 2. 固定資産償却による減少  
 3. 施設整備計画に基づく積立

## 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益				
検査料収益	844,065,946	772,189,728	71,876,218	注1
受託検査収益	7,507,793	8,107,135	△599,342	
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	197,000	0		
受取補助金等振替額	2,352,177	3,294,364	△942,187	
受取寄付金	0	1,000,000	△1,000,000	
雑収益				
検査施設貸室料	33,960,000	33,930,000	30,000	
受取利息	2,449	1,937	512	
その他雑収益	2,000,017	2,000,016	1	
経常収益計	890,085,382	820,523,180	69,562,202	
(2) 経常費用				
事業費				
材料費				
配布材料費	16,870,914	13,010,336	3,860,578	注1
会議費	671,620	692,863	△21,243	
旅費交通費	162,791	181,007	△18,216	
通信費	7,848	28,637	△20,789	
減価償却費				
建物減価償却費	13,772,720	13,772,720	0	
構築物減価償却費	78,750	78,750	0	
什器備品減価償却費	2,352,177	3,294,364	△942,187	
賃借料	33,600	0	33,600	
保険料	1,677,943	1,671,163	6,780	
交際費	10,000	0	10,000	
租税公課	4,569,703	6,824,153	△2,254,450	注2
検査委託費	833,331,083	765,339,728	67,991,355	注1
委託費	1,075,228	1,139,492	△64,264	
医業未収金損失処理額	0	5,842,591	△5,842,591	注3
支払手数料	142,060	190,154	△48,094	
他部門への繰出額				
一般への繰出額	10,024,000	8,054,000	1,970,000	
経常費用計	884,780,437	820,119,958	64,660,479	
当期経常増減額	5,304,945	403,222	4,901,723	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
過年度損益修正益	3,387,670	0	3,387,670	注4
経常外収益計	3,387,670	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	3,387,670	0	0	
当期一般正味財産増減額	8,692,615	403,222	8,289,393	
一般正味財産期首残高	555,160,355	554,757,133	403,222	
一般正味財産期末残高	563,852,970	555,160,355	8,692,615	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	2,352,177	3,294,364	△942,187	
当期指定正味財産増減額	△2,352,177	△3,294,364	942,187	
指定正味財産期首残高	8,224,407	11,518,771	△3,294,364	
指定正味財産期末残高	5,872,230	8,224,407	△2,352,177	
III 正味財産期末残高	569,725,200	551,865,991	17,859,209	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

- 注 1. 新型コロナウイルス感染症の影響による検体数増に伴う増加  
 2. 固定資産税の負担減に伴う減少  
 3. 前年度は、医業未収金回収不能による損金処理  
 4. 前年度分の固定資産税を会計間で精算したことによる増加

## 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用している。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

## ①有形固定資産

定率法を採用している。ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法を採用している。

## ②無形固定資産

ソフトウェアについては、利用可能期間に基づく定額法を採用している。

## (3) 消費税等の会計処理

税抜方式によっている。

## 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高
特定資産				
医 療 機 器	8,224,407	0	2,352,177	5,872,230
設 備 積 立 預 金	14,158,261	23,746,941	0	37,905,202
合 計	22,382,668	23,746,941	2,352,177	43,777,432

## 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当年度末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
医 療 機 器	5,872,230	(5,872,230)	—	—
設 備 積 立 預 金	37,905,202	—	(37,905,202)	—
合 計	43,777,432	(5,872,230)	(37,905,202)	—

## 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高

減価償却累計額を直接控除している固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当年度末残高
特定資産			
医 療 機 器	11,800,000	5,927,770	5,872,230
計	11,800,000	5,927,770	5,872,230
その他固定資産			
建 物	255,141,000	11,481,345	243,659,655
建 物 附 属 設 備	130,710,000	19,507,273	111,202,727
構 築 物	3,150,000	177,187	2,972,813
什 器 備 品	256,700	256,698	2
計	389,257,700	31,422,503	357,835,197
合 計	401,057,700	37,350,273	363,707,427

## 5 補助金等の内訳並びに交付者、当年度の増減額及びその残高

補助金等の内訳並びに交付者、当年度の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
感染症検査機関等設備整備事業	鹿児島県	8,224,407	0	2,352,177	5,872,230	指定正味財産
合 計		8,224,407	0	2,352,177	5,872,230	

## 6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	2,352,177
合 計	2,352,177

## 収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 医業収入	[ 701,000,000 ]	[ 851,573,739 ]	[ △ 150,573,739 ]	
1) 検査料収入	( 693,000,000 )	( 844,065,946 )	( △ 151,065,946 )	注1
2) 受託検査収入	( 8,000,000 )	( 7,507,793 )	( 492,207 )	
(2) 補助金等収入	[ 0 ]	[ 197,000 ]	[ △ 197,000 ]	
地方公共団体補助金収入	( 0 )	( 197,000 )	( △ 197,000 )	
(3) その他収入	[ 36,103,000 ]	[ 39,350,136 ]	[ △ 3,247,136 ]	
1) 受取利息収入	( 3,000 )	( 2,449 )	( 551 )	
2) 検査施設貸室料	( 33,900,000 )	( 33,960,000 )	( △ 60,000 )	注2
3) 過年度収支修正収入	( 0 )	( 3,387,670 )	( △ 3,387,670 )	
4) その他雑収入	( 2,200,000 )	( 2,000,017 )	( 199,983 )	
事業活動収入計	a 737,103,000	891,120,875	△ 154,017,875	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	[ 712,154,000 ]	[ 857,948,155 ]	[ △ 145,794,155 ]	注1
1) 材料費支出	( 13,600,000 )	( 16,266,279 )	( △ 2,666,279 )	
1 配布材料費	13,600,000	16,266,279	△ 2,666,279	
2) 研究研修費支出	( 715,000 )	( 0 )	( 715,000 )	
1 研修費	75,000	0	75,000	
2 研修旅費	640,000	0	640,000	
3) 会議費支出	( 800,000 )	( 671,620 )	( 128,380 )	
4) 旅費交通費支出	( 200,000 )	( 162,791 )	( 37,209 )	
5) 通信費支出	( 10,000 )	( 7,848 )	( 2,152 )	
6) 修繕費支出	( 500,000 )	( 0 )	( 500,000 )	
7) 賃借料支出	( 0 )	( 33,600 )	( △ 33,600 )	
8) 保険料支出	( 1,500,000 )	( 1,677,943 )	( △ 177,943 )	
9) 交際費支出	( 50,000 )	( 10,000 )	( 40,000 )	
10) 租税公課支出	( 6,117,000 )	( 4,569,703 )	1,547,297	
消費税	0	7,075	△ 7,075	
固定資産税	6,117,000	4,562,628	1,554,372	
11) 委託費支出	( 688,400,000 )	( 834,406,311 )	( △ 146,006,311 )	
1 検査委託費	687,000,000	833,331,083	△ 146,331,083	
2 委託費	1,400,000	1,075,228	324,772	
12) 支払手数料支出	( 260,000 )	( 142,060 )	( 117,940 )	
13) 雑費支出	( 2,000 )	( 0 )	( 2,000 )	
(2) 繰入金支出	[ 10,024,000 ]	[ 10,024,000 ]	[ 0 ]	
一般繰入金支出	( 10,024,000 )	( 10,024,000 )	( 0 )	
事業活動支出計	b 722,178,000	867,972,155	△ 145,794,155	
事業活動収支差額	c(a-b) 14,925,000	23,148,720	△ 8,223,720	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 固定資産売却収入	[ 600,000 ]	[ 598,221 ]	[ 1,779 ]	
長期前払金収入	( 600,000 )	( 598,221 )	( 1,779 )	
投資活動収入計	d 600,000	598,221	1,779	
2 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	[ 15,025,000 ]	[ 23,746,941 ]	[ △ 8,721,941 ]	注3
設備積立金預金支出	( 15,025,000 )	( 23,746,941 )	( △ 8,721,941 )	
投資活動支出計	e 15,025,000	23,746,941	△ 8,721,941	
投資活動収支差額	f(d-e) △ 14,425,000	△ 23,148,720	8,723,720	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	g 0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	h [ 500,000 ]	[ 0 ]	[ 500,000 ]	
当期収支差額	i(c+f+g-h) 0	0	0	
前期繰越収支差額	j 281,563,000	174,137,226	107,425,774	
次期繰越収支差額	i+j 281,563,000	174,137,226	107,425,774	

差異のうち主な内容は次のとおりである。

- 注1. 新型コロナウイルス感染症の影響による検体数増による増加
2. 前年度分の固定資産税を会計間で精算したことによる増加
3. 施設整備計画に基づく積立

## 収支計算書に対する注記

- 1 資金の範囲  
資金の範囲は、現金預金、短期金銭債権債務（長期債務の1年内返済額を除く。）及びこれに準ずる流動資産又は流動負債としている。
- 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前年度末残高	当年度末残高
現 金 預 金	91,276,757	113,127,913
医 業 未 収 金	173,351,084	132,188,524
他 部 門 医 業 未 収 金	1,790,454	1,626,449
未 収 金	3,978,383	4,391,543
前 払 金	1,369,333	1,070,221
合 計	271,766,011	252,404,650
買 掛 金	2,881,065	2,154,988
未 払 金	93,112,078	74,375,502
他 部 門 未 払 金	1,129,389	1,468,225
未 払 消 費 税 等	506,253	268,709
合 計	97,628,785	78,267,424
次 期 繰 越 収 支 差 額	174,137,226	174,137,226



### 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
現金預金	58,156,996	62,197,227	△ 4,040,231	
未収金	800	1,110	△ 310	
前払金	51,150	51,150	0	
医薬品	261,396	268,532	△ 7,136	
医療材料	2,054,082	1,061,879	992,203	
貯蔵品	504,686	439,819	64,867	
流動資産合計	61,029,110	64,019,717	△ 2,990,607	
資産合計	61,029,110	64,019,717	△ 2,990,607	
<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
買掛金	230,334	413,380	△ 183,046	
未払金	24,980,485	29,314,801	△ 4,334,316	注1
他部門未払金	28,444,718	23,355,484	5,089,234	注2
未払消費税等	4,507,409	9,119,822	△ 4,612,413	
仮受金	46,000	46,000	0	
賞与引当金	3,838,606	4,199,626	△ 361,020	
流動負債合計	62,047,552	66,449,113	△ 4,401,561	
負債合計	62,047,552	66,449,113	△ 4,401,561	
<b>III 正味財産の部</b>				
1 一般正味財産	△ 1,018,442	△ 2,429,396	1,410,954	
正味財産合計	△ 1,018,442	△ 2,429,396	1,410,954	
負債及び正味財産合計	61,029,110	64,019,717	△ 2,990,607	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

注1. 鹿児島市への返戻額の減少

2. 新型コロナウイルス感染症臨時小児外来施設運営業務(非精算科目)の新規増加

## 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益				
受託収益	308,468,033	305,374,338	3,093,695	鹿児島市 鹿児島県 注1
新型コロナ臨時小児外来業務受託	5,480,200	0	5,480,200	
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	2,690,000	0	2,690,000	鹿児島県 注2
雑収益				
受取利息	531	545	△ 14	
雑収益	9,401	14,124	△ 4,723	
経常収益計	316,648,165	305,389,007	11,259,158	
(2) 経常費用				
事業費				
材料費	3,559,393	3,089,447	469,946	
医薬品費	723,959	707,693	16,266	
診療材料費	2,826,568	2,318,754	507,814	注3
医療消耗器具什器備品費	8,866	63,000	△ 54,134	
給料手当	286,313,578	278,588,986	7,724,592	注4
賞与引当金繰入額	3,838,606	4,199,626	△ 361,020	
福利厚生費	420,023	477,302	△ 57,279	
職員被服費	988,450	780,535	207,915	
研修費	36,800	36,800	0	
研究研修費	30,798	44,028	△ 13,230	
会議費	428,190	418,360	9,830	
旅費交通費	2,460,381	2,448,393	11,988	
通信費	1,151,168	1,030,119	121,049	
消耗什器備品費	84,619	285,173	△ 200,554	
消耗品費	950,684	807,944	142,740	
新聞図書費	37,788	37,788	0	
修繕費	12,000	108,910	△ 96,910	
広告宣伝費	40,000	0	40,000	
印刷費	303,562	39,484	264,078	
賃借料	2,054,094	1,966,797	87,297	
保険料	553,150	553,150	0	
委託費	2,943,621	2,189,974	753,647	注5
雑費	10,702	14,098	△ 3,396	
他部門への繰出額				
一般への繰出額	7,254,604	6,543,715	710,889	
退職給付への繰出額	1,765,000	1,718,400	46,600	
経常費用計	315,237,211	305,379,029	9,858,182	
当期経常増減額	1,410,954	9,978	1,400,976	
当期一般正味財産増減額	1,410,954	9,978	1,400,976	
一般正味財産期首残高	△2,429,396	△2,439,374	9,978	
一般正味財産期末残高	△1,018,442	△2,429,396	1,410,954	
II 正味財産期末残高	△1,018,442	△2,429,396	1,410,954	

増減のうち主な内容は次のとおりである。

- 注1. 新型コロナウイルス感染症臨時小児外来施設運営業務の受託
2. 新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援事業補助金
3. 患者数増による増加
4. 看護師の年休取得増による増加及び医師・看護師・事務員への危険手当付与による増加
5. マイナンバーカード保険証利用に対するオンライン資格確認環境構築費用の増加

### 財務諸表に対する注記

重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法を採用している。
- (2) 引当金の計上基準  
賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理  
税抜方式によっている。

## 収 支 計 算 書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 受託収入	[ 311,263,000 ]	[ 313,948,233 ]	[ △ 2,685,233 ]	
1) 受取受託収入	( 311,263,000 )	( 308,468,033 )	( 2,794,967 )	鹿児島市
2) 新型コロナ臨時小児外来業務受託	( 0 )	( 5,480,200 )	( △ 5,480,200 )	鹿児島県 注1
(2) 補助金等収入	[ 0 ]	[ 2,690,000 ]	[ △ 2,690,000 ]	
1) 地方公共団体補助金収入	( 0 )	( 2,690,000 )	( △ 2,690,000 )	鹿児島県 注2
(3) その他収入	[ 8,000 ]	[ 9,932 ]	[ △ 1,932 ]	
1) 受取利息収入	( 1,000 )	( 531 )	( 469 )	
2) その他医業外収入	( 7,000 )	( 9,401 )	( △ 2,401 )	
事業活動収入計	a 311,271,000	316,648,165	△ 5,377,165	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	[ 307,359,000 ]	[ 307,628,561 ]	[ △ 269,561 ]	
1) 材料費支出	( 4,700,000 )	( 4,544,460 )	( 155,540 )	
1 医薬品費	1,000,000	716,823	283,177	精算科目
2 診療材料費	3,500,000	3,818,771	△ 318,771	精算科目 注3
3 医療消耗器具什器備品費	200,000	8,866	191,134	
2) 給料手当支出	( 287,690,000 )	( 290,513,204 )	( △ 2,823,204 )	精算科目
1 医師給	159,788,000	156,793,217	2,994,783	注4
2 看護師給	60,556,000	63,467,855	△ 2,911,855	注5
3 医療技術員給	9,431,000	9,430,700	300	
4 事務員給	33,023,000	33,103,294	△ 80,294	
5 委託給与	10,070,000	13,131,292	△ 3,061,292	注1
6 法定福利費	14,822,000	14,586,846	235,154	
3) 福利厚生費支出	( 668,000 )	( 420,023 )	( 247,977 )	精算科目
4) 職員被服費支出	( 1,160,000 )	( 988,450 )	( 171,550 )	
5) 研究研修費支出	( 180,000 )	( 67,598 )	( 112,402 )	
1 研修費	100,000	36,800	63,200	
2 研修図書費	80,000	30,798	49,202	
6) 会議費支出	( 600,000 )	( 428,190 )	( 171,810 )	
7) 旅費交通費支出	( 3,156,000 )	( 2,460,381 )	( 695,619 )	
8) 通信費支出	( 1,062,000 )	( 1,157,978 )	( △ 95,978 )	
9) 消耗什器備品費支出	( 200,000 )	( 84,619 )	( 115,381 )	
10) 消耗器具備品費支出	( 10,000 )	( 0 )	( 10,000 )	
11) 消耗品費支出	( 1,200,000 )	( 967,123 )	( 232,877 )	
12) 修繕費支出	( 350,000 )	( 12,000 )	( 338,000 )	
13) 印刷費支出	( 600,000 )	( 345,180 )	( 254,820 )	
14) 新聞図書費支出	( 70,000 )	( 37,788 )	( 32,212 )	
15) 賃借料支出	( 2,250,000 )	( 2,054,094 )	( 195,906 )	
16) 保険料支出	( 550,000 )	( 553,150 )	( △ 3,150 )	
17) 委託費支出	( 2,793,000 )	( 2,943,621 )	( △ 150,621 )	
1 検査委託費	540,000	60,531	479,469	
2 委託費	2,253,000	2,883,090	△ 630,090	注6
18) 広告宣伝費	90,000	40,000	50,000	
19) 雑費支出	( 30,000 )	( 10,702 )	( 19,298 )	
(2) 繰入金支出	[ 3,912,000 ]	[ 9,019,604 ]	[ △ 5,107,604 ]	
1) 一般繰入金支出	( 2,147,000 )	( 7,254,604 )	( △ 5,107,604 )	
2) 退職給付繰入金支出	( 1,765,000 )	( 1,765,000 )	( 0 )	
事業活動支出計	b 311,271,000	316,648,165	△ 5,377,165	
事業活動収支差額	c (a-b) 0	0	0	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	d 0	0	0	
2 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	
投資活動支出計	e 0	0	0	
投資活動収支差額	f(d-e) 0	0	0	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	g 0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	h [ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	
当期収支差額	i(c+f+g-h) 0	0	0	
前期繰越収支差額	j 0	0	0	
次期繰越収支差額	i+j 0	0	0	

(注) 精算科目は業務量の増減に応じて契約額が変更される科目であり、非精算科目はそれ以外の科目である。

差異のうち主な内容は次のとおりである。

- 注1. 新型コロナウイルス感染症臨時小児外来施設運営業務の受託
- 新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援事業補助金
  - 患者数増による増加
  - オンコール出向減による減少
  - 年休取得増による増加
  - マイナンバーカード保険証利用に対するオンライン資格確認環境構築費用の増加

### 収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

1 資金の範囲

資金の範囲は、現金預金、短期金銭債権債務及びこれに準ずる流動資産  
または流動負債としている。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前年度末残高	当年度末残高
現 金 預 金	62,197,227	58,156,996
未 収 金	1,110	800
前 払 金	51,150	51,150
合 計	62,249,487	58,208,946
買 掛 金	413,380	230,334
未 払 金	29,314,801	24,980,485
他 部 門 未 払 金	23,355,484	28,444,718
未 払 消 費 税 等	9,119,822	4,507,409
仮 受 金	46,000	46,000
合 計	62,249,487	58,208,946
次期繰越収支差額	0	0

貸借対照表 総括表

令和5年3月31日

科 目	一般	退職給付	病院	臨床検査センター	受託事業鹿児島市 夜間急病センター	内 部 取 引 消 去	合 計
(単位：円)							
I 資産の部							
1 流動資産	501,148,749		1,194,370,066	113,127,913	58,156,996		1,866,803,724
現金預収金	81,153,492		591,950,816	133,814,973			724,139,340
前払金	2,373,945		414,725,634	4,391,543			437,889,879
仮払金	1,604,780		9,087,960	1,070,221			12,583,276
医薬品			42,258				1,647,038
医療材料			21,895,623				22,157,019
給食材料			12,676,426				15,189,453
貯蔵品			86,541				86,541
貸倒引当金	1,836,609		3,575,554	458,945			5,916,849
流動資産合計	588,117,575	0	2,241,391,963	252,863,595	61,029,110		3,079,394,204
2 固定資産							
(1) 特定資産							
建物			30,563,915				30,563,915
医療機器			44,326,043				50,198,273
車両運搬具				5,872,230			1
什物			805,116				805,116
リース資産	411,593,473		156,456,917	37,905,202			605,955,592
設備積立資産		361,757,558					361,757,558
職員退職給付積立資産		14,397,000					14,397,000
特別長期預金	126,474,015						126,474,015
特別長期研究預金	3,153,000						3,153,000
特定資産合計	541,220,488	376,154,558	20,236,932	43,777,432	0		1,213,541,403
(2) その他固定資産							
構築物	262,280,709		750,792,377	354,862,382			1,367,935,468
医療機器	5,783,519		160,903,353	2,972,813			9,661,398
車両運搬具			1,080,274				160,903,353
什物	837,022		16,219,032				1,917,296
土地	2,987,854		536,964,975	2			19,206,888
リース資産	142,902,884		461,580,309				679,867,859
電話加入権			1,918,100				461,580,309
リース利用権	1,892,800		12,955	2,402,400			6,213,300
リース費用	2,356,629		40,665,071				12,955
長期預金	23,700,000		3,860,900				43,021,700
長期前払費用	1,000		7,410,150				23,700,000
出資貸付金			130,000				3,860,900
保証金	153,104						111,000
その他の固定資産	34,780						7,410,150
貸倒引当金							130,000
その他固定資産合計	442,930,301	0	7,410,150				153,104
固定資産合計	984,150,789	376,154,558	2,272,142,412	360,237,597	0		34,780
流動資産合計	1,572,268,364	376,154,558	4,468,293,300	656,878,624	61,029,110		34,780
負債の部							
1 流動負債	690,580		130,669,015	2,154,988	230,334		133,744,917
リース債務	11,522,266		249,318,830	75,843,727	53,425,203		326,101,987
未払消費税等	3,168,915		121,861,997				121,861,997
預り金	4,046,505		5,974,014	268,709			14,919,047
未払費用	1,957,081		59,074,860				57,121,365
仮受金	17,827,053		34,142,940				36,100,021
賞与当金	5,023,560		1,100,000		46,000		17,869,053
賞与負債	5,593,261		83,173,485		3,838,606		6,423,563
流動負債合計	49,823,231	0	680,315,141	78,267,424	62,047,552		92,602,382
2 固定負債							
リース債務			386,079,014	8,886,000			386,079,014
引当金	1,115,438,700						8,886,000
退職給付引当金	14,397,000						1,115,438,700
職員退職給付引当金	1,129,835,700		386,079,014	8,886,000	0		1,524,800,714
固定負債合計	1,129,835,700	1,066,394,155	1,066,394,155	87,153,424	62,047,552		2,331,248,043
正味財産の部							
1 指定正味財産							
国庫補助金			12,078,232				17,950,462
国庫補助金			42,483,940				42,483,940
指定正味財産への充当額	0	0	54,564,172		0		60,436,402
(うち) 特定正味財産への充当額	0	0	54,564,172		0		60,436,402
2 一般正味財産	1,522,443,113		3,347,984,973	5,872,230			4,679,861,472
(うち) 特定正味財産への充当額	541,220,488		3,321,765,221	563,862,970			862,986,709
正味財産合計	1,522,443,113		3,402,529,145	569,725,200			4,739,997,874
負債及び正味財産合計	1,572,268,364	376,154,558	4,468,293,300	656,878,624	61,029,110		7,071,245,917

正味財産増減計算書総括表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般	退職給付	病院	臨床検査センター	受託事業鹿児島市 夜間急病センター	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
<b>1 経常増減の部</b>							
(1) 経常収益							
1) 受取入会金	14,540,000						14,540,000
2) 受取会費	203,262,514						203,262,514
3) 医業収益	133,834,860		3,647,311,013	851,573,739	313,948,233	△ 27,597,863	4,471,286,889
4) 受託収益	269,460		1,100,188,859	2,549,177	2,690,000		447,783,093
5) 受取補助金等	45,782,381	797,910	36,831,128	35,962,466	9,932	△ 1,172,460	1,105,697,496
6) 雑収益	31,541,604	97,794,000				△ 129,335,604	118,211,357
7) 他部門からの繰入額	429,230,819	98,591,910	4,784,331,000	890,085,382	316,648,165	△ 158,105,927	6,360,781,349
経常収益計							
(2) 経常費用							
1) 事業費	161,563,565	109,116,600	4,179,381,268	874,756,437	306,217,607	△ 28,493,852	5,602,541,625
2) 管理費	196,845,003	3,369,100	1,609,605	10,024,000	9,019,604	△ 276,471	201,547,237
3) 他部門への繰出額	7,023,000		103,269,000	884,780,437	315,237,211	△ 129,335,604	0
経常費用計	365,431,568	112,485,700	4,284,259,873	500,071,127	1,410,954	△ 158,105,927	5,804,088,862
当期経常増減額	63,799,251	△ 13,893,790				0	556,692,487
<b>2 経常外増減の部</b>							
(1) 経常外収益							
1) 固定資産売却益	1,132,780		1,132,780				1,132,780
2) 過年度計上差額修正益	31,079,030		31,079,030	3,387,670		△ 3,387,670	31,079,030
経常外収益計	0	0	32,211,810	3,387,670	0	△ 3,387,670	32,211,810
(1) 経常外費用							
1) 固定資産売却損			12,641				12,641
2) 固定資産除却損			13,203				13,203
3) 過年度損益修正損	3,387,670					△ 3,387,670	0
経常外費用計	3,387,670	0	25,844	0	0	△ 3,387,670	25,844
当期経常外増減額	△ 3,387,670		32,185,966	3,387,670			32,185,966
当期一般正味財産増減額	60,411,581	△ 13,893,790	532,257,093	8,692,615	1,410,954		588,878,453
一般正味財産期首残高	1,462,031,532	△ 739,787,352	2,815,707,880	555,160,355	△ 2,429,396		4,090,683,019
一般正味財産期末残高	1,522,443,113	△ 753,681,142	3,347,964,973	563,852,970	△ 1,018,442		4,679,561,472
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							
一般正味財産への振替額			21,259,575	2,352,177			23,611,752
当期指定正味財産増減額			△ 21,259,575	△ 2,352,177			△ 23,611,752
指定正味財産期首残高			75,823,747	8,224,407			84,048,154
指定正味財産期末残高	1,522,443,113	△ 753,681,142	3,402,529,145	569,725,200	△ 1,018,442		60,436,402
<b>III 正味財産期末残高</b>							
	1,522,443,113	△ 753,681,142	3,402,529,145	569,725,200	△ 1,018,442		4,739,997,874

# 収支計算書総括表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般	退職給付	病院	臨床検査センター	受託事業鹿児島市 夜間急病センター	内部取引消去	合 計
<b>I 事業活動収支の部</b>							
1 事業活動収入							
1) 入会金収入	14,540,000						14,540,000
2) 会費収入	203,262,514						203,262,514
3) 医業収入			3,676,164,949	851,573,739		△ 30,985,533	4,496,753,155
4) 受託収入	133,834,860		2,225,094		313,948,233		450,008,187
5) 補助金等収入	269,460		1,078,929,284	197,000	2,690,000		1,082,085,744
6) その他収入	45,782,381	797,910	36,822,501	39,350,136	9,932	△ 1,172,460	121,590,400
7) 繰入金収入	31,541,604	97,794,000				△ 129,335,604	0
a 事業活動収入合計	429,230,819	98,591,910	4,794,141,828	891,120,875	316,648,165	△ 161,493,597	6,368,240,000
2 事業活動支出							
1) 事業費支出	161,813,488	118,300,300	3,944,157,614	857,948,155	307,628,561	△ 28,493,852	5,361,354,266
2) 管理費支出	186,776,424	2,522,300	1,609,605		0	△ 3,664,141	187,244,188
3) 繰入金支出	7,023,000		103,269,000	10,024,000	9,019,604	△ 129,335,604	0
b 事業活動支出合計	355,612,912	120,822,600	4,049,036,219	867,972,155	316,648,165	△ 161,493,597	5,548,598,454
c (a-b) 事業活動収支差額	73,617,907	△ 22,230,690	745,105,609	23,148,720	0	0	819,641,546
<b>II 投資活動収支の部</b>							
1 投資活動収入							
1) 特定資産取崩収入	3,162,000	120,822,735	313,543,083				437,527,818
2) 固定資産売却収入	0		3,443,002				3,443,002
3) 長期前払金収入	306,206			598,221			904,427
d 投資活動収入合計	3,468,206	120,822,735	316,986,085	598,221	0	0	441,875,247
2 投資活動支出							
1) 特定資産取得支出	17,060,000	98,592,045	198,332,049	23,746,941			337,731,035
2) 固定資産取得支出	3,297,000		317,147,083				320,444,083
e 投資活動支出合計	20,357,000	98,592,045	515,479,132	23,746,941	0	0	658,175,118
f (d-e) 投資活動収支差額	△ 16,888,794	22,230,690	△ 198,493,047	△ 23,148,720	0	0	△ 216,299,871
<b>III 財務活動収支の部</b>							
財務活動収支の部							
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0
g 当期収支差額	56,729,113	0	546,612,562	0	0	0	603,341,675
h (c+f+g) 前期繰越収支差額	485,319,893	0	1,188,284,513	174,137,226	0	0	1,847,741,632
i 次期繰越収支差額	542,049,006	0	1,734,897,075	174,137,226	0	0	2,451,083,307
h+i							

